



年頭雑感



VEC関西支部の皆様、明けましておめでとうございます。

ベンチャーの加速が安倍政権の日本再興戦略の目玉のひとつとなり、現在調整中の来年度予算には各省こぞってベンチャー関連の新規予算が計上されているようです。

最近の傾向として、大企業をベンチャー政策に巻き込もうとする動きが見られますが、ヒト・モノ・カネ・技術がすべて大企業に集中している日本においては誠に理に叶った考え方だと思います。

昨年9月24日にはVECも協賛して「第2回TOKYOイノベーションリーダーズサミット」が開催され、経済産業大臣による「ベンチャー創造協議会設立宣言」が行われ、ベンチャー企業445社、大企業98社が参集した中でマッチングイベントも挙行されました。

昭和50年にVECを創設する際、ベンチャー対策は中小企業政策と産業政策のどちらに位置づけるべきだろうとの議論があったと聞いています。ベンチャーは中小企業であることに間違いはないので中小企業政策とするのは自然と言えば言えます。しかし、ベンチャーは安定志向の中小企業ではなく、大きく成長を見込む尖った存在であることから産業政策に位置づけることで落ち着いたということです。これまでのベンチャー対策は起業をいかに活発にさせるかに重点を置いていたため、中小企業対策の域を越えていなかったように思います。

大企業とベンチャーの連携を進めようとする今の動きこそベンチャー対策を産業政策に位置づけた意味が出てきたと言えるのではないのでしょうか。

また、今後ベンチャーで推進していこうとする分野において医療創薬系、エネルギー環境系、ビッグデータに加え、ロボットが脚光を浴びてきています。これまでの産業用ロボットとは違い、中小企業でも使える、介護や福祉でも使えるCo-Robot（協調型ロボット）のことです。工場で隣で作業するのはロボットという情景も夢物語ではなくなるでしょう。

米国を始め世界の人々に日本のベンチャー政策を紹介するため、昨年からベンチャー白書の全文英文版の発行を始めました。

今がベンチャー振興により我が国の経済成長と雇用創造を実現するラストチャンスとの檄も聞こえて来ます。VECの役割もますます重要になってきていると言えるでしょう。

一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター
理事長 市川隆治

2015年・世界経済・日本経済見通し

昨年の世界経済は米国牽引の緩やかな回復でした。数字で見ると、OECDが昨年11月に発表した予想ですが、世界実質GDP、2013年3.1%、2014年3.3%、2015年3.7%、2016年3.9%。今年も過去25年間の世界景気平均成長率3.8%を下回る見通しです。



2008年の米国金融危機、2010～2012年欧州金融危機は、1929年の世界恐慌を上回るダメージを世界経済に与えました。先進国のデフレギャップは2017年頃に漸く埋まる見通しです。景気回復力が強い米国の雇用者はリーマンショック不況で900万人減少しました、昨年秋で700万人8割弱回復した程度です。

世界GDPの22%を占める米国景気は3年間に亘る大量的金融緩和（QE）の効果で昨年後半から3%の回復軌道に乗ってきました。

今年秋頃に自然失業率に達し、賃金が上昇。雇用増大と合わせればマクロの個人所得は増大し、個人消費・投資は再来年にかけて盛り上がるでしょう。米国の個人消費は世界GDPの15%を占めています。

世界第2位のGDP（11%強）の中国は予想ですが、政府は今年の成長率目標を7.0%へ下げるでしょう。既に高度成長期は終わり、潜在成長率は6%台に落ちているからです。中国の爆食需要の減少です。

ユーロ圏は欧州金融危機後、適切な景気対策が打たれなかったことから、今年も低成長が予想されます。

幸いにも原油市場の構造変化で原油価格は大きく下がっています。

原油価格30%下落により世界実質GDP効果+1.5%。

原油価格下落は世界ベースの大減税のようなものです。

今年の世界景気3.5～3.8%予想。

日本です。4つの効果でGDP1%以上押し上げ。

① 円安効果。日銀、追加金融緩和で一段の円安、今年末1ドル130円予想（日米量的金融緩和比率）。

② 補正予算2～3兆円

③ 原油安

④ 消費税再引き上げ延期。

以上を考慮し2%台の回復予想。

アベノミクス効果で雇用はアメリカより改善スピードが速く昨年秋に自然失業率に達し、雇用者所得は既に増大トレンドに入ってきています。

日米の企業収益はマクロ景気予想をベースに両国とも10%程度の増益予想です。為替・金融市場の見通し。最大の注目点は米国の利上げです。年央利上げ開始、緩やかなテンポで引き上げていくでしょう、長期金利は2004年～07年と同じように大きく上昇しない予想です（安全資産不足論）。

為替市場はドルの独歩高。日米欧の株式・リート市場は米国初利上げ後、短期調整はあるでしょうが大勢上昇基調は変わらないと思います。世界景気回復、世界ベースの金余りは2016年末頃まで続くためです。

エース経済研究所
社長 子幡 健二

「アマゾンが、喉から手が出るほど欲しかったザッポスの「何か」？」

2015年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

まだまだ景気はパッとしません、そんな中でも不況に打ち勝っている企業の実例をご紹介します。「アマゾンがザッポスを買収」のニュースがWeb上を駆け巡った時、世界の流通業界関係者の間に激震が走りました。買収当時、アマゾンは190億ドルの「ネットの巨獣」、かたやザッポスは靴のネット通販でやっと10億ドルを超えたばかり。しかし、「アマゾンに勝てる企業はザッポスしかない」と、世界の経済通たちは見ていました。



このような買収劇は、よくある話のように思えますが、実はアマゾンは利益追求が極限にまで達し、経営に歪みが出てきたことからの脱却のために、感動サービスを実践するザッポスが欲しかったのです。感動サービスの実例を、一部ご紹介します。

ある女性が病床の母のためにザッポスから複数の靴を購入。しかし、母はその靴を履くことなく亡くなってしまいました。ザッポスから靴の具合を尋ねるメールが傷心の女性に届く。女性は母が亡くなった事を伝え、返品をお願いした。ザッポスはすぐに集荷の手配を行い、無料で返品を受け付けた。その翌日、悔やみの花束とカードが女性の玄関先に届けられた。それに感動した女性は、この話をブログに書いたことで、瞬く間に多くの人の心を揺り動かしたという逸話です。この女性の電話に対応したコンタクトセンターのスタッフが、マニュアルにはないごく人間的な気持ちにつき動かされて、花とカードを贈るという行動をとったのです。ザッポスでは、咄嗟の時でも、こうしなさいといったマニュアルはなく、コンタクトセンターのスタッフ一人ひとりの判断に任されています。ザッポスでは、このような感動秘話が毎日のように生まれています。その結果、過去5年間の売上で1300%の成長、リピート率は75%。創業10年足らずで年商10億ドル突破という目覚ましい成果をあげています。リーマンショック後の不況をモノともしませんでした。

この例からみても、不況を乗り越える会社の特徴とは、社員の判断で行ったことを会社や仲間にも認められ賞賛される環境があり、また社員自身も、顧客に感動を与えることが会社の存在価値であることを理解し、それを実際に現場で行動に移すことができる。そのような個人が団結すると、ますます会社の存在価値は高まり必要とされ続けるのだと思います。つまり、「社員が団結できる運命共同体的な会社」であること。新しい時代を迎えた今こそ、社員が団結できる「何か」を、まさに、考える時ではないでしょうか…。

有限会社かほり堂 山口俊介



VECレポーターが行く！！

～CSRの一環として「高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会」が開催されました～

昨年11月29日（土）に超満員の大阪市中央公会堂で「宗教と科学の対話～宇宙の摂理への想い～」をテーマに高名な講師から講演を拝聴しました。山折哲雄氏（宗教学者 評論家）からは「日本人の信仰心」、涌井雅之氏（造園家、岐阜県立森林文化アカデミー学長）からは「景観から見た日本の心」、松長有慶氏（前高野山真言宗管長）からは「神・人・世界そして科学技術」のタイトルで各氏の思いや提言など熱く語られました。科学と宗教はこれからお互いに調和が必要というテーマであり、フジキン様もまんだら会議、まんだら組織の運営やバルブは生きているという考えで経営をされているとの事です。小川会長、野島社長、スタッフの皆様大変有難うございました。

～財）VEC関西支部 スタッフ

～やさしい絵のみかた ～ <2>

ある一流ホテルで画廊を運営していたTさんのお話し。

スタッフに英語の出来る女性があり、嘆くそうです。「どうして日本人と外国人のお客様とは質問が違うのでしょうか？日本人はこの絵は高くなるか？とか、この作家はどこを卒業したの？と聞き、外国人は、この作家はどんな考え方をしているのかとか、生き方を質問してくる」。有名だと名前だけで選びがちな日本人の絵のみかたを指摘されている様です。昨今、気軽に絵を飾れるという点でリトグラフやシルクスクリーン等の版画は一般的によく知られていますが、マニエル・ノワールという銅版画を復活させ、フランスで文化勲章を受章した長谷川潔（1891～1980）の生き方と銅版画をご紹介します。



27才で絵の勉強のためフランスに渡り、亡くなるまで60余年の間、一度も帰国せず、マニエル・ノワール（メゾチント）という17世紀半はオランダで発明された銅版画の技法を近代的な技法として復活させ、フランス美術界に認められました。マニエル・ノワールの作品「コップに挿した種子草」は黒い背景にガラスコップがあり、教本の野草が挿さっていて、ガラスコップは透明感があり、向こうが透けている。一見、写真の様ですが黒いピロードの様な諧調、淡いグレイの移行、これが銅版画で表現されており、モノクロなのになんとも暖かい。また、*ビュランという技法の作品も多数制作。こちらは対称的真白な背景に繊細な細い線が美しく、明快で世界が拓かれる様な印象で草花や風景が描かれている。長谷川潔は「物から入って神にいたる」と話していますが、あるきっかけからでした。

いつもの様に画題に使える様な変わった草や石ころはないかと、パリの近郊に散歩に出た時、不意にある1本の樹木が燦然たる光を放って「ボン・ジュール」と語りかけてきた。自分も「ボン・ジュール」と答えた。するとその時、樹が突に素晴らしいものに見えてきて、波長を合わせることにより万物の声があるというのを知り、その時以来、万物に対する見方が変わり、自分の絵も変わった。この天啓にも似た体験から長谷川芸術が大きく変わったと言われる。京都国立近代美術館には長谷川潔の作品が多数コレクションされていて、銅版画の魅力が堪能できます。

★ビュランとは（版画辞典より）

エッチングの技法の中で、銅版に直接、溝を刻む彫刻刀のこと。それをういて銅版の表面に疵をつけ、墨や色を銅版に塗り、紙を載せて圧縮し印刷したものが「ビュラン凹版画」。髪の毛の数分の一の細やかさから太い線までを銅版に彫刻する事ができる。銅版画家の力量を評価する一つのバロメーターとも言われる。

ギャラリーミューズ 鈴木 雅子

～VEC関西より～

- ・今年がVEC創立40周年に当たります。人間、40歳になれば会社では中堅、家庭を持ち子供も学校に通い、いいお父さんお母さんである。VECの役割である、ベンチャーの発展お手伝いを今年も原点に戻りもっとベンチャーにお役に立てる財団にしたいと思っています。（本田）
- ・新年明けましておめでとうございます。昨年末に白浜温泉に行ってきた。毎年年末に行くのですが昨年は少し贅沢をし、クエ鍋を食べてきました。冬はやっぱり鍋ですね～(ほっこり)♪。帰りに馴染みの農園で有田みかんを買って帰ると温泉旅行です！今年もいろんな所に行きたいと思っています。皆様、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。（藤本）
- ・新春のお慶びを申し上げます。昨年はあっと言う間に過ぎ去った早い一年でした。よく考えてみると例年になく個人的なイベントや行事が多く、しかし充実した思い出がいっぱいです。今年も未年・・・未は平和をもたらず縁起

物のようですので、今年一年私も心身健康で無事に過ごせたらと思います。本年もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。（濱本）

- ・2015年がスタートしました！ひつじ年は大ヒット商品が多く生まれているとの事です。国内IPO件数は100件も可能、新規開業率を欧米並みの10%に引き上げる目標、等が実現されることを期待しています。新年号は皆様から夢や希望がいっぱいのメッセージをいただき有難うございました。（澤村）

<新年交流会の予定>

平成27年2月6日（金） KCJ GROUP株式会社（キッザニア）
代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資 様



地方創生を後押しする「地域における創業」



日本経済を活性化する重要な政策として、創業の推進と、地方創生が注目を集めています。

中小企業庁の発表を見ると、平成26年度補正と平成27年度の予算を合わせて、中小企業・小規模企業関係において5,000億円に迫る手厚い施策が講じられます。加えて緊急経済対策で、「まち・ひと・しごと創生本部」による地域住民生活等緊急支援交付金が4,200億円実施されます。まさに「てんこもり」で、地域経済、中小企業を支援する施策が実施されます。

特に創業に関しては、創業補助金や創業スクール、日本公庫の創業者向け融資制度の拡充など、創業者が直接資金面やノウハウ面でメリットを受ける手厚い施策が目白押しです。また、各地の自治体が、創業支援ネットワークや相談体制を構築する、創業支援事業計画が産業競争力強化法の枠組みの中で進められています。

近畿各地でも沢山の創業スクール、創業塾が開催されています。私も各地で講演を行い創業者の方に創業プラン作成の基礎知識などをお伝えしています。老若男女熱心に受講される方ばかりで、介護事業、飲食店、ベーカリー、などなど多様なプランを温め、夢の実現に向かって努力されています。

また、起業家のすそ野を広げる効果のある、高校生や大学生を対象とするビジネスプランコンテストも各地で開催されています。

公庫においても第二回高校生ビジネスプラングランプリを開催し、全国から1,717件のプラン提出があり、愛知県立五条高等学校がグランプリの栄冠に輝きました。プラン内容は、寄付に関するもので、ITを使いすぐれた募金システムを考案し、日本の寄付文化を定着させたいという社会性の強い内容でした。起業家精神を持った若者の存在は非常に頼もしく感じました。

これらの現場で感じるのは、地域における起業意識の高まりです。さらに日本公庫が実施している「起業と起業意識に関する調査」において、全国の18歳から69歳までの男女にアンケートを実施したところ、起業に関心のある「起業予備軍」は15.7%を占めるとの結果になりました。起業を人生の選択肢として考えている層に対して、その方々をサポートして起業を促進することは、地域経済の活性化・地方創生の実現に資するものだと思います。

てんこもりの公的施策が創業者の一助となり、地域に新しい企業が生まれ、顧客満足を実現することで付加価値を創出し、やがて自立して成長することで地域経済が活性化して、地方が創生することを願います。私も、創業を志される方の夢の実現を、微力ながら支援してまいります。

日本政策金融公庫 南近畿地区統轄室
大阪創業支援センター所長 永井 俊二



VECレポーターが行く!!

「奈良の老舗酒造会社が伝統と革命にチャレンジ！」

日本酒発祥の地である奈良において、西南部に位置する葛城山のふもとで約120年の歴史にわたり日本酒造りに日々躍進されている梅乃宿酒造。その歴代5代目で若い女性経営者の「梅乃宿酒造株式会社 代表取締役 吉田佳代様」取材しました。

Q. 明治26年(1893年)に葛城山の麓でご創業されたと伺っておりますが何故この地なのでしょう。

A. 葛城山は「神々が住む山」と昔から言われている神聖なる土地で、その伏流水を使って酒造りに勤しんでおります。元来、本家は焼酎・みりんなどを醸造しておりましたがその分家として醸造設備などを引き継ぎ、また気候条件等も「日本酒」造りに適していたことから現在の「日本酒」造りに至っております。

Q. 吉田社長は平成25年に5代目社長としてご就任され、ベンチャー精神のもと新しい企画に取組まれておられますが、その一端をご紹介願えますか。

A. 今年で創業122年目を迎える「梅乃宿酒造」は「伝統」と「革新」をモットーとしております。日本酒の業界は創業200年、300年の老舗も多く、我々の「梅乃宿酒造」はまだ新人の気持ちであえて挑もうと思っております。又、企業コンセプトを「新しい酒文化を創造する蔵」とし、これからも皆様にもっと日本酒を楽しんで頂くためには、新たな発想を取り入れないとこの業界で生き残っていけないと思います。「良い日本酒を飲んでもらいたい」「若い人達にもっと日本酒を知ってもらいたい」という思いから、啓蒙活動の一環として日本酒を使ったカクテル等で楽しんでもらう「和ケテルフェスタ」を催しております。

Q. 手づくりでこだわって造られ、数々の受賞歴もごございますが、代表銘柄は「葛城 純米大吟醸」でしょうか。又、他にオススメはございますか。

A. 現在、代表銘柄である「葛城 純米大吟醸」は日本のみならず海外の方々にも高い評価をいただいております。

又、オススメとしまして「伝統」と「革新」を追求した「山風香」シリーズがございます。昔ながらの梅乃宿伝統の味、『山香』。一年中しほりたての風味が楽しめる革新の味、『風香』。様々なシーンやお料理に合わせてお楽しみ頂けます。

Q. 日本酒、梅酒の美味しい味わい方やその時期についてお教え下さい。

A. 日本酒、梅酒ともにロック、ソーダ割りなどお好きなスタイルで楽しんで頂ければいいと思います。ただ、おいしいお酒には「和らぎ水」も併せてご賞味されてはいかがでしょうか。「和らぎ水」とはお酒を飲む合間に飲むお水のことです。

「和らぎ水」を飲むことによって口の中がさっぱりし、次に飲むお酒もよりいっそうおいしく感じますし酔いすぎないのもうれしいですね。

Q. これからは日本酒も新しい展開に向かうと思われていますが、どのように目指されますか。

A. 現在、国内の「日本酒」市場はレッドオーシャンでもあることから、これからは若い方々へのアピールと海外市場に力を入れていこうと考えています。現在、国内では日本酒は「国酒」とされいながらシェアは7%をきっており、それでも約1700社も酒蔵がある中、他社と同じことをしてはいけないという事です。しかし、世界では「和食ブーム」でもあるのでこれを機に日本酒をもっと広く広めていきたいと思っております。



梅乃宿酒造株式会社

住所：〒639-2102 奈良県葛城市東室27

電話：0745-69-2121 Email:info@umenoyado.com

http://umenoyado.com/

～労務トピックス～

社会保険労務士の先生から今回二点につきましてお教え頂きました。



Q：当社は1日7時間勤務、休憩時間を30分と定めています。休憩時間を1時間と定める必要はあるのでしょうか？

A：勤務時間が、6時間を超え8時間以下の場合45分、8時間を超える場合、1時間の休憩を労働時間の途中に与える必要があります。

適度の休憩は、作業能率の増進だけでなく、労働災害を未然に防ぐという趣旨で、労働時間の途中に休憩時間を付与することを会社に義務付けています。

1日6時間を超えて、8時間までの勤務の場合、45分間の休憩が必要です。休憩は、お昼に45分与えるか、勤務時間内に分割して（例えば、10時に10分、昼に30分、15時に5分）与えても構いません。

8時間を超える勤務の場合、60分の休憩時間を与える必要があります。

※タクシー運転手の客待ち時間や、美容室などの手待ち時間は、休憩時間とみなさず、勤務時間に含まれますので注意してください。

Q：平成27年4月1日パートタイム労働法が改正されると聞きましたが改正内容を教えてください。

A：改正のポイントは次の3点です。

I 差別的取扱いの禁止 II 雇入れ時の説明義務 III 過料・公表制度の新設

I. 差別的取扱いの禁止

仕事の内容や人材活用の仕組みおよび運用など正社員と同じであると判断されたパートタイム労働者について、正社員との差別的取扱いが禁止されます。

具体的に・・・

(1) 仕事の内容について

パートタイム労働者と正社員が従事している仕事の中身と責任の度合い（例えば、権限の範囲・仕事の成果について求められる役割、トラブル発生時や臨時・緊急時に求められる対応の程度、ノルマ等の成果への期待の程度、残業の有無及び回数）を比較して、仕事の内容が同一と云えるのか判断しなければなりません。

(2) 人材活用の仕組みや運用について

人事異動（職種変更・転勤等）の有無や範囲が全雇用期間を通じて、正社員と同じである旨就業規則等で規定されているのかどうかで判断されます。

◆ポイント

仕事の内容および責任の程度において正社員との区別を明確にし、正社員との労働条件の違いが不合理にならないようにすることが大切です。

II. 雇入れ時の説明義務

会社はパートタイム労働者を雇入れたときは賃金制度、教育訓練の実施、福利厚生施設の利用、正社員への転換等について説明しなければなりません。

III. 過料・公表制度の新設

パートタイム労働者の雇用管理の改善を図る必要があるとき、厚生労働大臣が会社に対し、報告を求めても拒否したり、虚偽の報告をした場合20万円以下の過料に処せられます。会社が厚生労働大臣の勧告に従わなかったときは会社名を公表することができます。

問い合わせ先・VEC関西支部まで

「鬼が大笑いする皆既日食の話」

2012年5月、日本中で大勢のわか天文ファンたちが日食グラス越しに金環日食の神秘に酔いしれたのは、ご記憶に新しいかと思えます。本格的なファンの方たちは世界中に日食を求めて行かれますが、そのほとんどはアクセスが難しい場所であることが多いようです。

そんな中、今度は2017年8月に、なんと皆既日食が北アメリカ大陸を横断する形で観測できるということで、縁あってとある天文クラブの「アメリカ皆既日食観測ツアー2017」を弊社で手配させていただくことになりました。

皆既帯は西のオレゴン州から東のサウスカロライナ州まで通るのですが、弊社は「イエローストーン国立公園」近くのポイントを選びました。「イエローストーン国立公園」は、以前VEC交流会で講演していただいたスティーブ・ブラウンさんが専門とされるエリアで、彼が代表であるイエローストーン・グレーシャー・アドベンチャーズとのタイアップでの手配となります。

このあたりは晴天率も高く、かなりの確立で完璧な皆既日食を観測できるのではないかと思います。また、夜も満点の星空を見ることができると、天文ファン垂涎のポイントであることは間違いありません。そして、日食観測後はエキスパートガイドと一緒にグランドティトン国立公園とイエローストーン国立公園を巡る予定ですので、アメリカの空と大地の大自然を堪能していただけるコースとなります。

このお話をいただいたのは5年前。当時はそんな先の話！ホテルを押さえるどころか5年後に同じホテルがあるかどうかともわからないし、関空からアメリカ本土への航空スケジュールも読めないし、いったいどこから手をつけてよいのやら？と悩みましたが、昨年無事に観測に好条件のホテルを押さえることができ、もう2年後の話となってしまいました。先日初めての説明会を行ったところ、やはり天文ファンの熱は凄いです！私も一緒にわくわくしてしまいました。

残念ながら、このツアーは一般募集のツアーではありませんので、この記事にご興味を持っていただいてもご参加いただくことはできません。ごめんなさい。

無事にツアーが終わりましたら、また感想レポートを書かせていただければと思いますのでお楽しみに！

既存のバックツアーにはないツアーをご希望の際は、是非一度ご相談くださいませ。

ご相談はアストラベルサービス(株)まで。。。

Tel：06-6947-7190、Eメール：as-travel@pop16.odn.ne.jp



～VEC関西より～

・まだまだ最高温度が10℃を下回る寒い日が続きますが、梅の便りが聞かれるようになりました。そろそろ給与のベースアップの交渉もテレビで報道されています。やはり企業収益も上昇気運何でしょうかねえ～。我々ベンチャーも独自のベアを考えて、メリハリのついた給与施策を考えなければダメですね！ (本田)

・北陸新幹線が今月開業！始発チケットを求め多くの人たちが窓口担当者の指に注目した事はないでしょう。10～25秒で売切れてしまって喜ぶ人、残念と悔しがる人。関西からはサンダーバードで乗り継がないとダメなようですが、富山で美味しい魚を食べたいものです。もちろん温泉も♪ (藤本)

・昨年の春、私の家の庭を色とりどりで楽しませてくれたチューリップも時期がきたら自然に花も終わりにりましたが、しかし同じ球根で次の年の春に花を咲かせたいと思い、昨年の秋にその時まで保管していたチューリップの

球根を再び植えてみました。なんと嬉しいことに今月に入り緑色の芽がたくさん出てきました。春の訪れを感じながら今年も彩り豊かなチューリップに会えるのが今から楽しみです。 (濱本)

・年度末を迎え各分野でご活躍中の方々からメッセージやアドバイスを頂きました。これからも輝かれています人や企業をご紹介できるよう編集して行きたいと思っておりますのでご協力よろしくお願い致します。 (澤村)

<交流会の予定>

平成27年4月13日(月) 株式会社アーテック

代表取締役社長 藤原悦様



大阪商工会議所の貿易関連サポート

財務省によると、昨年の貿易収支は12兆円を越す大幅赤字となり、3年連続で過去最大を更新したそうです。

ただこれは、我が国の「輸出」が不振であるというわけではありません。

実は輸出量は増えています。特に最近の円安傾向を背景に、各企業の輸出業務は増加傾向にあり、かつての我が国がもっていた「輸出大国」イメージを取り戻しつつあるのではないかと考えています。

さて、貿易を行うときに必要となるのが様々な書類です。このうち幾つかは商工会議所が発給しています。

商工会議所？税関とかじゃなくて？って不思議に思う人もいるかもしれません。商工会議所って簿記検定とか商店街振興とかなんだか地元密着の団体のように思えますが、中小企業が海外事業をしたいときに、色々な支援を行います。そのうちの一つが「貿易関連書類の発給」です。

皆様のなかにも、いざ自社商品を輸出しようとした時に、相手企業から「御社商品がMade in Japanであることを証明してくれ」「このインボイス（請求書）が確かに御社のものであることを第三者に認証してほしい」「本国で売るにあたり、衛生的に問題の無いことの証拠がほしい」等と言われることがあるかもしれません。そんな時には、商工会議所にお問い合わせください。

商工会議所が発給する書類を持っていれば、相手国で「日本製」を証明でき、市場競争力が増す場合も少なくありません。また、実際に関税が安くなったりする場合があります。

そもそも、貿易業は起業するにはもっとも設備投資が少なく済む業種の一つです。机とインターネットにつながるパソコン、プリンターがあれば業務が開始できます。しかしながら、こういった商工会議所発給の書類があることを知らない人も多くいます。品物が相手国の港に着いてから書類の要求をされ、それが無いため通関できず、場合によってはその間に商品が傷んでしまうこともあります。

大阪商工会議所では年間約10万件の証明書を発給しています。特に、中近東・アフリカ諸国へ輸出しようとする時は上述したような書類を要求されることが多いです。

また、今後TPPをはじめ、我が国が「経済連携協定(EPA)」を結ぶ相手国・地域は増えていくでしょうが、EPA締結国向けに輸出する際は、商工会議所発行の書類があれば、関税の減免を受けられることも大いに考えられます。

「転ばぬ先の杖」、貿易業に携わる方はぜひ知っておいて損はない書類です。

いちど大阪商工会議所のホームページでご確認を！



大阪商工会議所
国際部課長
貿易証明発給所長 松本 敬介

保育ジジイの日本経済・歪論(上)

いつもの歪論を三回に分けて展開いたします。



【世界の金融情勢】

世界経済の混迷が深まっています。ウクライナ、中近東など地政学的なリスクに加え、原油価格の大幅下落、新興国のマネー流出など、溢れ返るマネーが怒涛のごとく世界各国を席卷し、ヘッジファンドなど海外投機筋は右往左往、各国の中央政府も通貨安(金融緩和)で切り抜けようと死に物狂いです。原油価格の高騰も投機マネーの仕業と再認識させられました。

【不動産バブル】

リーマンショック以降、中国の大盤振る舞いの信用創造を契機に新興国ブームで湧きましたが、その実態は不動産バブルでした。米国を発端としたリーマンショックも不動産バブル、英国、スペイン、アイルランド等々。かつての日本もそうでした。列島改造論に象徴される不動産バブルの崩壊に大きな代償を支払い、その経験が生きたのか、今回は、都心のタワーマンション用地など、一部の商業地など限定され、地方では地価の下落も目立ちます。発展途上国では、地道な産業振興よりも、利権に直結し、手っ取り早く「カネ」になる資源開発や不動産開発に傾きがちのようです。

【EU崩壊論?】

経済が混乱するギリシャを含め、PIGS(ポルトガル、イタリア、ギリシャ、スペイン)など南欧では、財政赤字や経済不振が再表面化しました。独仏などの反対を押し切り、イタリア出身のドラギ総裁が決断し、ECB(欧州中央銀行)が1兆ユーロ

のマネー供給を決定しました。EUが崩壊すると騒ぎたてる見方もあるが、私は否定的です。

長年の宿敵であった独仏が手を組み、米国に安易に組みせず、欧州全体が、共に生きていこうとするEUの理念は揺るがないと思います。その意志は、投機マネーの規制、シェールガス掘索や遺伝子組み換え作物への抵抗などに象徴されています。米国は猛反対していますが・・・

【日本財布論】

海外投機筋の動きは、リターンよりもリスク回避が鮮明です。また運用不振から、公的年金などからヘッジファンド離れも目立っています。

米国は、金融緩和で世界経済を混乱させておきながら、緩和競争から逃げ出そうとしています。それを補っているのが日本のマネー。結果的に、円キャリートレードでヘッジファンドにもせっせと投機資金を提供しています。金融の分野でも奉仕し、米国にとって日本は、誠に有難い存在のようです。

【日銀の金融緩和】

「2012/9末」総資産149兆円(うち国債102兆円)→「2014/9末」総資産277兆円(うち国債229兆円)→12月10日時点で総資産は300兆円に到達(2014/12/13日経)。GDP(530兆円/2013年)の6割です。かつ長期国債の保有残高を年間80兆円に増やす予定とか。正気の沙汰とは思えません。GDPを超えるのは時間の問題です。

(2015・2・27記)

<続く>

羽世田 敏四郎(元・ベンチャーキャピタリスト)

日本企業はサムスン電子の成功例を学ぼう

世界の電子・電器製品の市場においては、韓国企業が圧倒的な強さを誇っています。特に、白物家電や半導体・テレビの世界シェアは韓国企業のサムスン電子やLGエレクトロニクスの2社が握っています。過去には、日本の電機メーカーが世界最強を誇っていたのです。サムスン電子の世界市場への躍進の陰には、新興国に対する姿勢とか考え方には強固なものがあります。サムスン電子の徹底した新興国を「今後の市場」と定義づけしています。そのためには、その国の文化や思想に合った「地域密着型」のものづくりに徹底していることです。しかし、日本企業は日本で設計したものを労働力が安価な国で生産をするという「生産拠点」の国際化にとどまっていることが問題かもしれません。そこからサムスン電子のものづくりは、徹底したITを活用した製品開発業務にグローバル化を実践している企業なのです。その意味では日本の企業もグローバル化を真剣に考えることが重要になってきました。

また、サムスン電子は徹底した「人材育成」に力を入れています。そこから各世界のニーズを把握するための「地域専門家」の育成に全力をあげています。派遣先の国の消費動向を徹底的に調査をしています。その国の消費者が求める商品の特性も割り出して、価格と機能面からの両立した商品開発に成功していることが現地で受け入れられているのです。

そして、サムスン電子はブランドマネジメントやアフターサービスといった「表の競争力」を強化し、消費者の認知を高くしています。これがサムスンブランドの浸透を後押ししているのです。実際に、海外では「SAMSUNG」の広告をたくさん目にするようになりました。これらに対して、日本企業はどのようにしているのだろうか・・・。品質や生産方式、開発リードタイムなど「裏の競争力」の強化ばかりにこだわってきていると思われます。このような現状では新興国の消費者の目にはよい印象には映らないのかもしれませんが。

そこから日本企業はもう少し現地の消費実態をよく理解しましょう。日本市場向けの多機能かつ高品質な商品は新興国で過剰品質とみなされているのです。価格的にも高く、現地の消費者で買えるのはごく一部に限られているのが現状です。

商縁プラザ 理事 進藤 幸男



～私的中國小故事～

1998年晩夏のある日、とあることがきっかけで中国語に目覚めた私は同年秋始まりの中国語クラスで週一回中国語を学び始め、その2年後の9月には語学留学の為インフラ整備は北4環路バイパスが繋がろうとし地下鉄一号线中心部が開通したばかりの北京へ1年を期限と決めて大阪から出発した。



初めての海外暮らしはご多分に漏れず文化習慣的差異の応酬に見舞われた。そこは世界中からの留学生が集まる大学、食事中に正面切って鼻を思い切りかむドイツ人に驚き（本人曰く、鼻水をススル日本人のほうが気持ち悪い！）、身体の形が美しく浮き出たタンクトップ一枚で授業を受けるフィンランド姐さんに度肝を抜き、夕食はリングとクッキーだけと言うハンガリー人に心配し、また外に出れば公共バスで声をかけられた北京女子に2度目に会った時にいきなり腕組みをされたり、旅行で訪れた上海では男女年齢を問わず往来をパジャマ姿でお散歩される光景を見かけたり、さらにトイレにまつわる逸話は皆様ご存じの通りで、そう言ったことを含めて、逆に近くて遠い日本を改めて想ったものである。

当時から北京では女性の活躍は日常においても感じられた。タクシーの運転手はもちろん、あの「駐車場」というあだ名の北京東3環路（頻繁に渋滞が発生する路線）でも公共バスの女性運転手が大きなハンドルを全身で操っているし、仕事上ホテルのセールスやレストラン、会社の経営者と会う機会が多かったが部門のトップが女性であることが多々あった。聞くと家庭環境によって異なるが若夫婦は子供が生まれると田舎の父母に預け、子供の教育と父母の生活の為、何より個人としてより良い生活を送る為に共働きをする。夫も家事をし、女性が働きやすい環境ができていた。祖父母もそうやって子供を預けて過ごしたのだそうだ。実際、子供を出産して間もない中国人の知人は仕事で日本に2年間滞在する事になったが、彼女は当然の事ながら自分の仕事の役割として迷うことなく日本へ旅立った。「かわいい我が子を残して寂しくないの？」と尋ねると、「勿論寂しいけれど、自分もステップアップしていかなくちゃ」。その背景には社会的な問題があるにせよ男女が平等に個人を重視する国なのだなと感じた。都合9年半に及んだ中国生活から戻り封建的な日本企業に就職した私は男女不平等待遇に即刻衝撃を受けた。

桜花の春、政府の推進める政策でどの位の「発掘を待っていた日本女子」が社会参画を始めたのだろうか。

晴晴企画株式会社 阿部 三重

～マイナンバー社会保障・税番号制度について～

すでにご承知の方も多いかもしれませんが、その一部を抜粋しました。



詳しくはホームページや専門家にお問い合わせ下さい。

- ・マイナンバーは住民票を有する全ての方に1人1つの番号を付して社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一の情報であることを確認するために活用されるものです。
- ・平成27年10月に市区町村からマイナンバー（個人番号）が通知されます。
- ・平成28年1月から社会保障、税、災害対策の行政手続でマイナンバーが必要になります。
- ・平成28年1月以降は企業や団体に勤務の方や金融機関と取引のある方は税務処理などに本人や家族のマイナンバーを提示する必要があります。
- ・民間企業が外部の方に講演などで報酬を支払う場合、報酬から税金の源泉徴収をしなければいけません。そのため、こうした外部の方からもマイナンバーを提供してもらう必要があります。
- ・個人番号カードは本人確認のための身分証明書としても使え、所得などの情報は記録されません。

(内閣官房ホームページより抜粋)

～VEC関西より～

・長かった「こたつ・熱燗」の季節から爽やかに生ビールの季節に突入です。これから梅、さくら・・・なんとなく心ウキウキ、たけのこを頬張って鰻の落しですかね。今年の春闘も高止まりで安倍首相の人気も上昇機運ですね。ベンチャーも負けずにこの波にうまく乗り、サーフィンといきましょう。(本田)

・私の知り合いの方で、30年間パート勤務されてた女性が今年退職されることになりました。でもご本人は「まだまだ私は働ける！」と、早々にシニアの派遣会社に登録すると、新たな気持ちで面接や試験を受けられています。今までと違った事への挑戦で気持ちも若返って毎日楽しそうです。シニアの女性もまだまだ元気です！(藤本)

・3月の気候も穏やかな日に久しぶりに京都へ行きました。女子力全開で前もって行きたかったお店、レストランに足を運び全てクリアでき本当に充実

した一日でした。今回は桜が満開の時期に行きたいと思いますが、観光客の凄さを考え思案中です。(濱本)

・新年度に入り商工会議所 松本課長から貿易に関する情報を頂きました。マイナンバーもいよいよ視野に入り無関心ではいられなくなりましたが皆様の準備状況は如何でしょうか。今年度もご協力の程よろしくお願致します。(澤村)

<交流会の予定>
平成27年5月28日(木) 株式会社ビギン・ワン
代表取締役 大和田 雅江 様

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293



『株式会社フジキン』が創業85周年を迎えられました!!

昭和5年5月に創業され、今年5月に創業85周年を迎えられました
同社 代表取締役会長兼執行役員会長兼CEO 小川洋史様に「トップ
の戦略」等を伺いました。

Q. 今年の5月で創業85周年を迎えられましたが、今後目指される企
業ビジョンや理念はどのようなものですか。

A. 技術グローバル企業に特化した世界戦略を継続して行きます。ま
たフジキンは中心企業（中堅や中小の規模でなく「心」が入って
いる企業）としていわゆる15次産業（1次素材・2次加工・3次
販売・4次サービス・5次情報の総和）を志向しています。

Q. 現在「サービス販売創造企業」へ向けて企業理念の「全宇宙環境
の保安・安全・安心・労働・衛生」を掲げておられますが、もう
少し詳しくお教え願えますか。

A. 85周年は通過点でオリンピック開催にあたる90周年とその次の1
00周年を目指しています。「保安・安全・安心」はISO9001を、
「労働・衛生」はISO14001、OHSAS18001を、情報セキュリ
ティはISO27001を取得して企業理念の実現に日々渾身の努力をし
ています。

Q. 筑波の研究工場でのチョウザメ飼育は可なり成果が出ているとお
聞きしていますが・・・

A. フジキンの精神であります「創」はマイナスからプラスに持って
行く発想であります。（モノづくりの考えでも「作」は1から、
「造」はゼロからであり「創」とは異なります）。チョウザメは
フジキンのチャレンジ魂のルーツとして“超ちょうざめ”と命名
し、1987年より飼育して現在約10万匹となっています。高級魚で
あり、キャビアを加えたコースメニューもあり、町おこしや料理
店で人気と注目を集めています。

Q. 梅田に竣工しました「グランフロント大阪」でもベンチャーや女
性事業家のために尽力されていますが、VECやこれから起業され
る方々にもメッセージをお願いします。

A. グランフロント大阪にあるゲストルーム「うめきた創庵」は女性
やベンチャーの方々に活用して欲しいと考えています。またフジ
キンの博士（工学）等を講師陣とした“Dr.カレッジ”も開いて
います。関西は戦後、起業や発明が70%以上輩出した地域であり、
日本文化の中心地である京都を核としてベンチャーや起業を応援
することを使命と考えます。縄張り争いをしている場合にはあり
ません。日本の首都は東京でも、本籍は京都です。

Q. 「高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会」をはじめCSRに
も注力されています。

これからのお考えをお教え下さい。

A. CSRはフジキンの果たすべき大きな役割の一つです。

高野山大学様関係以外でも「NewテクノマートSO（創）」や
「THE ZEN」の発刊、チョウザメの育成、スーパーカレンダー
の発行、各地万博や博覧会への出展などを行なっています。また、
現在「大阪商工市民駅伝」を検討中で企業と市民が一体となった
新しい形の駅伝を開催し、関西の起爆剤となることを期待してい
ます。

Q. 最後に趣味についてコメントして下さい。

A. 今年のプロ野球のタイガースは球団創設80周年です。大阪タイ
ガースに戻るのも良いですが、この際球団名を野球のメッカ、甲
子園タイガースにすることを提案します。理由は言うまでもなく
全国の野球ファンが望んでいることです。



株式会社フジキン
代表取締役会長 兼
執行役員会長 兼 CEO 小川 洋史 氏

足るを知るタイの幸せ、まだ足りないと感じる日本の不幸せ －戦後70年の年を迎える日本の未来に向けて－

タイが大好きで長年関わってきた関係上、「どうしてタイ何ですか?」「タイ
のどこが魅力ですか?」などと改めて素朴に聞かれると、突然答えに窮する
ことがある。

こうした質問には、いつもタイの良さを理解してもらおうキーワードを散りば
めて、お茶を濁している場合がほとんどである。こうした質問への答えは、た
とえば好きな人を語るときに、そのひとの性格や人柄のあれこれを具体的なエ
ピソードを交えて伝えるもどかしさとよく似ている。

以下では、もう少し掘り下げた地点にまで降りて、私なりに質問に対する現
時点での不十分過ぎる模範解答を見出してみたい。

まずタイには、日本と違って、得体のしれない人々を縛り制限する「世間
体」というものが見当たらない、と推測される。タイには、タイ独自の「世間
体」があるのではないかと思われる向きがあるかもしれないが、「世間体が悪い」
などと表現される、曖昧な「実体なき実体」のようなKY基準で、しかも
強い強制力をもつような価値規範はないと思われる。よく言われるように、
タイは、さほど人目を気にしない「ゆるやかな個人主義」の国である。他人とあ
まり比較しないで、自分の独自の価値基準をもちながらも、個々人が棲み分け
て、決してお互い干渉し合わないマイルドな「自立性」を日々の暮らしの中に
根付かせている。

ニューハーフの人が人眼を気にせず、広く社会的認知を得て存在できるの
も、異質を異質とも思わない、他者への眼差しがあるからであろう。

外国人に対しても同様で、異国の人という鋭い視線を向けることもなく、そ
の意味では、日本のように「国際化」や「グローバル化」などと声高らかに叫
ぶことがないほどに、昔からタイ人は「国際人」である。親子関係も日本のよ
うに湿っぽく粘着的ではなく、子供がある程度の歳に達すれば、それぞれの生
き方や暮らし向きには相互に干渉する度合いがはるかに少ない、極めて乾いた
関係となる。

タイには、日本のように「世間並み」とか「普通の生活」などといった社会
全体を覆う規範価値的な「モノサシ」は存在しない。資産・所得や社会的身分
格差を反映した各々の世界の中で、タイの人々は「足るを知る」幸せに満足し
ながら、日々のささいな出来事や語らいに大きな喜びを感じる本来の気質を
もっているような印象を受ける。タイ人がよく口にする「サバライ」（気持ち
良い、心地よい）という言葉は、そのことを象徴的に言い表している。

日本のように、こうあらねばならないという「世間」からのプレッシャーを
内面化して、溜まったストレスを解消するための「ゲタゲタの大笑い」や「羽
目を外すバカ騒ぎ」もなく、最も大事にしていることは、節制された「足るを
知る」微笑みの顔である。タイ人のこうした幸福感は、広く深く浸透・定着し
ている上座部仏教の精神世界がかかわり、現状を追認した諦観（あきらめの境
地）や物質的なものの儚さを重視する心の構えが、たしかに影響を及ぼしてい
る側面があるかもしれない。それはともかく、高度成長期の右肩上がりの世界
は、二度と実現しない歴史的に特殊な条件のもとでのみ成立し得たことを知り
つつも、そこでの生活を「世間並み」「普通の生活」として「内面化」してい
る日本の場合、いまだ「神話の世界」の住人であるともいえる。そうした成功
体験の基準は、現在の日本の実態から大きくかけ離れていることに目を向け
ず、それを再び取戻し、さらに「まだ足りない」と競争に明け暮れるガンバリ
ズムは、どこかが根本的にズレているように思えてならない。このことは、ミ
クロレベルの個人や経済主体の革新的な創造的活動や頑張る精神を否定する
ものではない。

未来に向けて、日本の国づくりや、それにもとづく全国を視野に収めたマク
ロの経済活動の在り方と方向性について、いまだ広く世間で常識化している幸
福感を見直して、実態への冷徹な分析の眼をもちながら、「神話の世界」から
の大転換を図ることこそが、何よりも問われているといえよう。この点につ
いては、執筆の機会をいただけるのであれば、別途論じてみたい。

最後に、タイには、「国の礎」として、国王・民族・仏教の三位一体の絶対
的な公的価値があり、タイ人としての心の内面世界を支え、タイ人のアイデン
ティティとなっている。この公的価値のもとに、タイ人がタイ人として相互に
連帯することが可能となり、最低限これさえ護れば、それ以外の価値規範にも
とづく個人の「自由」は保証されている。タイ人の俗な日常生活における非日
常と思える勝手気ままで、ときには無軌道・放縦の「自由」が許されるのは、
国民がこの公的価値を尊崇し護っているからである。この意味で、タイでは、
日本にない心底の本来の「自由」を満喫できるという「幸せ」がある。日本の
場合、公的価値の空洞化のもとで、不自由な顔で自由を消耗し、高度成長期に
形成され、今や希少価値となった「幸せ」の基準をいまだ惰性的に追い求めて
いる。しかし、それを希少価値にしているのは、世間の実態なき空気である。
日本の戦後70年を迎える年にあたって、現在、先進国に近づきつつある中進
国のタイの国柄や人々から学ぶことは、あまりにも多い。

「農商工連携（6次産業化）のその後」



以前「てんこもり」110号（2013年11月）に「全日本農商工連携推進協議会」（6次産業化推進）活動について報告させていただきましたが、今回は改めて6次産業の具体的事例や、女性も含めた若い方々の農業参入についてご紹介したいと思います。

とは言え、日本農業の現状の厳しさは一層深刻です。この一年で農業就労者が12万人リタイア（離農）しています。最大の理由は高齢化です。日本の農業就労者はイギリス、フランス、ドイツに比べ65歳以上の高齢世代比率は約5倍60%超ですが、25歳から50歳までの現役世代比率は1/5約10%となっています。

農協の存在も今や共済を含む一大金融機関となり、かつてのようにきめ細かい農家に対する作付けや技術指導の役割は果たせなくなってきています。ご存知のように食料自給率は39%前後に落ちております。TPPの外圧に相まって農協にもメスが入り、その一部解体という方向が出てきました。

一方、若い方々が志を持って農業関連事業に参入し、誇り高く活躍している実態が燎原の火の如く広がっていることも注目すべきでしょう。彼らは正にビジネスモデルを創り農業ベンチャーを起こしています。既に上場成功した「オイシックス（有機野菜など食材の宅配・ネットスーパー）」や、「マイファーム」「らでいっしゅぼーや」等、後に続く企業も頑張っています。

特に農業女子（農ガール）の進出は目を見張るものがあります。今やヤンマーやダイハツといった農機具メーカーも荷台を低くした女性が乗りやすい耕運機や、日焼け防止機能付のカラフルなトラクターの開発を進めています。また、おしゃれ農作業着や、畦道に設置できるお洒落簡易トイレも扱われ始めています。

生産者と消費者をつなぐ売り場づくりも活発です。これも若手が主体的にNPOやソーシャルビジネスの形で、あたかも学園祭的なイベントとして肩肘はらず楽しく継続させています。それも単なる売り場としてだけでなく、出店者同士の情報交換やネットワークづくり、セミナーも併設した勉強会や、自然に寄り添う農法で作られた食材を中心としたメニュー開発や試食会といった「モノ」と「コト」をつなげた場を作っています。

例えば「ぐりぐりマルシェ」。毎月第2土曜日、難波神社境内にて「つながりから生まれる6次産業化」を実践されています（主催：グリーングッドリンク社）。機会あれば一度覗いてみてください。

このような地道な「農援隊」の存在は消費者の支持を受け、農家の生産や収穫のお手伝いをする「援農隊」の存在と併せて、農業再生に向けての心強い一歩になっていくものと期待します。日本の農業の夜明けははじまっています。

株式会社バンステーション 代表取締役 岡田政之

保育ジジイの日本経済・歪論（中）



（官製相場）日銀は新規国債の大半を購入、強引に金利を抑え込んでいます。事実上の「赤字国債の日銀引受け」です。また株式市場にもテコ入れをしています。個別の株式買入れは出来ないで、随時ETF（上場投資信託）を購入。市場は日銀の買入れをあて込み、海外投機筋は安心して指数平均の先物と現物の裁定取引に専念しています。マネーをジャブジャブ供給しても市中には回らず、金融機関は国債を競って購入、マイナス金利も出る羽目に。「円安による輸出振興」を本気で予想していた専門家の多さにビックリしました。「てんこもり」（2013/8）で紹介しましたが、資本金3千万円、従業員50人以上の製造業の1/4は海外に子会社を持って現地化しています。円安誘導は、例えば産業界でも、輸入原材料の上昇や中小企業の経営悪化、産業構造全体の転換遅延など、様々な弊害が出ています。また消費者物価の上昇で、実質賃金は18ヶ月下落、内需にも悪影響が出ています。もし「官製相場」が崩壊したら、円は・・・国債はどうなるのか・・・恐怖です。当局が最も気にしているはずの海外の評価は・・・？長期金利（10年国債=0.39%/2/20現在）を強引に抑え込み、物価上昇の2%目指す・・・？どこか変だとは思いませんか？

（税制の歪み）上場企業の純利益が二年連続で過去最高、「東証一部」だけで26兆5千億円になる見込み（2/14付の朝日新聞）。2015年3月期の上場企業の株式配当は7兆4千億円。法人税は上場・非上場を含め10兆9千億円を予定（平成27年度一般会計予算）。「てんこもり」の前号で紹介した推薦図書「税金を払わない巨大企業」（富岡幸雄・著）では、大企業への課税負担を軽減し、消費増税にシフトする日本の「税制の歪み」を具体的に指摘しています。

（年次改革要望書・日米経済調和対策）この言葉を耳にされても、その内容を知っている人は皆無に近いでしょう。マスコミも報道しません。

私も「拒否できない日本」（関岡英之2004/4文春新書）という優れた啓蒙書を読むまで知識がゼロでした。ぜひ検索してみてください、「米国大使館・東京/政策関連文書」「日米経済調和対策」で。

（TPPの本質）米国の国益に添った内容で「米国による、米国のための、米国に都合のいい」通商条約です。詳細は市販の解説書に譲りますが、内容は「外資（米国の多国籍企業など）の経済活動を妨げる障害は撤廃する」「そのために国内法を改正する」に尽きるかと。TPPより以前から、混合診療の全面解禁、営利（特に外資）病院の認可、新薬・医療機器などの早期認可、農協潰し、共済制度潰しなどを要求し続けてきました。郵政改革は大騒ぎになりましたが、また元に戻ったようです。内政干渉の域を遥かに超え、是正・勧告・指導と多岐に要望が羅列されています。そこには「外交」という概念はありません。1994年の宮沢・クリントン会談から始まり、毎年のように米国から年次改定要求が出され、歴代の内閣は忠実に実行してきました。米国のTPP推進団体はNFTC（全米貿易協議会）。全米で最大の財界団体で、多国籍の大企業が中心です。

（ISD=Inter State Dispute=条項など）最大の課題はISD条約などです。「投資家対国家紛争解決条項」と訳されています。要は「外資企業が現地政府を訴える」ことが可能になります。それを裁くのは、世界銀行の下部組織、「国際投資紛争解決センター」です。先例があります。1994年、米国とNAFTA（北米自由貿易協定）を締結したカナダ、メキシコが36件、米国政府へ15件の訴えがありました。米国は敗訴ゼロ。逆に米国企業の請求棄却は6件に過ぎず、勝訴は6件、和解も含め、米国企業が敗訴した例は無いとされています。ちなみに世界銀行の総裁は米国人の指定席です。また身近では、知的財産権の保護を強化してジェネリック薬品潰しも意図されています。他に「ラチェット（Ratchet）条項=元には戻れない」=TPPで決めたことは変更不可とか、「スナップバック（Snapback）条項（手の平を返す、但し米国だけ）」など、米国のご都合主義が盛り込まれています。すべて秘密交渉であり、内容は一切明かされず。日本経済へのTPP効果は、一説によると10年間で3.2兆円とされる。わずか3.2兆円です。「日本の乗用車への輸入関税（2.5%）を10年超で撤廃、来月合意へ大詰め」（2/2日経）。北米ないしメキシコなど現地生産が進んでいるのに、こんな程度でお茶を濁されているようです。

（グローバル化）「ロン・ヤス」と呼びあったり、プレスリーの真似をして大統領のごきげんをとる、果てはEUが疑問視したイラク戦争を真っ先に支持するなど、対米従属の姿勢が極めて鮮明です。グローバル化とは聞こえはいいが、要するに米国様式への変更です。EUが、日本にこんな高圧的な態度で交渉してきたでしょうか？政権維持のため、お墨付きが欲しかったのでしょうか・・・。「万骨（大半の日本国民）枯れて、将（大企業、外資）生きる」。

（2015・2・27記） <続く>

羽世田 鉦四郎（元・ベンチャーキャピタリスト）

～VEC関西より～

・フジキン小川会長、ますますご発展です。お互いVEC関西の25年に亘る戦友です。又、タイのこと日本の農業のこと経済のこと、今月号も堂々とした論文ばかりの「てんこもり」です。中身が一段と充実してきました。（本田）

・毎年4月には京都に行ってます。今年は観光客（外国人）で華やかな着物を着てる人の多さにビックリしました。足袋と草履、日本人でも歩きにくいと思うのですが、やはり京都では着物を体験したいと思われるようですね（舞妓さんのように）！大阪では何を体験されるのでしょうか？都構想もどうなるのか判りませんが、もっともっと大阪の良いところもアピールしてほしいものです。（藤本）

・先日新聞でアメリカ・NYで「大人の塗り絵」が大流行。又その塗り絵の本は入手困難とか・・・やはりどの国でも「癒し」を求めておられる方が多いのか、私も探究している色彩心理学で「塗り絵」に色を塗る作業からス

トレス解消につながり、次に選んだ色から深層心理の解明と面白い話は満載です。ご興味のある方はVECスタッフ・濱本までご一報下さい。（濱本）

・前述のとおり株式会社フジキン様は5月1日で創業85周年を迎えられますがVECも7月1日で創立40周年となります。今までのご支援ご協力に感謝申し上げますと共にこれからもスタッフ一同お役に立つVECを目指します！（澤村）

<交流会の予定>

6月は開催ございません。7月3日（金）で企画中です。

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293

VECはお陰様で今年7月1日に創立40周年を迎えます。 (昭和50年・1975年創立)

この度40年前を振り返ると同時にこれからの展望につきましてメッセージを頂きました。

ナニワ鏡工業株式会社 代表取締役社長 谷村 公二様から、

- Q. 貴社の創業は1940年（設立1950年6月）と長寿企業であります、長く経営を続けて来られた根本はどこにありますか。
- A. ①時代がどのように変化しようが、日常生活を営む上で自分の顔と姿を見る事の出来る鏡と言う商材を取扱ってきた。お陰様だと思います。
- ②鏡の主材料である板硝子を、板硝子メーカー様より安定供給して頂いた。お陰様だと思います。
- ③鏡の完成品メーカーは栄枯盛衰が有りましたが、当社は鏡材のみの製造加工に徹してきた。お陰様でここ迄来れたと思います。
- ④需要構造の変化と共に販売先も変化するため、それに上手く業態も変身出来た。お陰様だと思います。

- Q. 貴社の経営理念や日頃実践されていることはどのようなものですか。
- A. 当社の経営理念は“私達は世の中の人々から必要とされる企業で有りたい”です。そのためには日頃から何をしなければならぬか？を各自自問自答で少数精鋭、全員参加型経営を実践しています。

- Q. 昭和50年当時の経済成長率は2.9%。しかし内需の減退と燃料価格の影響を受けて素材産業等は大幅な赤字となり失業者も増加しました。貴社は当時どのような経営の舵取りをされましたか。
- A. 昭和50年当時は昭和48年11月の第一次オイルショックの余波を受け、素材産業の板硝子メーカーも数千人規模の人員整理の時代であり、輸出向けの取引先も倒産、転業、廃業で壊滅状態と成り大変な時代でした。

又、内需向けの市場は家具業界が主な取引先でしたが昭和51年に家具業界が構造不況業種に認定された年から取引先が倒産。廃業に追いやられ、昭和52年～54年の3年間は不良債権処理に追われた時代でしたが、幸いにして昭和45年より住宅産業、住設産業が出現され始めた頃より洗面化粧台用鏡、ユニットバス用鏡、トイレ用鏡等の住宅分野への需要が昭和50年頃より徐々に伸び始め製造設備にも数億円投入し需要構造の変化に対応し業態の変身が出来た事により、お陰様で存続確率30%内に残れたように思います。

しかし、これからは少子高齢化、人口減少による新築住宅着工数の減少、内需のパイのシュリンク傾向の中で企業生命70年から100年に行く迄の存続確率1.7%と言われており暗中模索の今日この頃である。

- Q. VECへの期待やご意見などお願い致します。
- A. 此の10年以内に日本国内に自動車産業に匹敵する基幹産業が生まれますか？の質問に答えられる方が現在いらっしゃるでしょうか？多分、無いに等しいと思います。ならば国内経済を今後、支えるのはベンチャーしか存在しないのではないかと？ベンチャーは小さな山だけど、それを沢山育てて数で稼ぐしか方法がないのではないかと？今後そのためにも、VECの役割は貴重な存在で経産省及び関係省庁にも支援を要請してベンチャーを育成しなければいけないと思います。



保育ジジイの日本経済・歪論（下）



- (株式保有の構造) 外国人の比率30.8%、国内の個人投資家18.7% 企業21.3%、信託17.2% (2014/3末・東証の調査=2014/12/8朝日)。別のアンケート調査では個人11%、投資信託9% (野村総研の推計=同) に過ぎず、恩恵を受けているのは、海外投機筋と一部の富裕層です。(年次改革要望書の影響) その後の影響は、判明した分では以下の通り。
- 1997年・独禁法の改正→持株会社の買収が容易に、寡占と統合が進む
- 1998年・大規模店舗法の廃止→外資小売業の日本進出失敗、小売業の集中寡占が進み、個人や小規模店舗が急減、シャッター通りが増加
- 1999年・人材派遣が自由化→非正規雇用者の解禁・増加
- 2002年・健保→本人負担3割導入
- 2003年・郵政事業の廃止→郵政改革で混乱、上場して外資進出が可能に
- 2004年・労働者派遣法の改正、製造業への派遣解禁→非正規雇用者、若者を中心に2千万人に急増
- 2007年・新会社法の三角合併制度の施工→合併、寡占と集中が加速
- 着々と米国色に染まりつつあります。「国際会計制度への変更」「司法改革」など数えだしたらきりがありません。
- (国家戦略特区) 外資誘致に支障のある「規制を緩和」し、全国展開する。「ショック・ドクトリン」という言葉をご存じでしょうか？惨事便乗型と称され、天災などの混乱に乗じて、市場原理主義の改革を強引に試みる企みです。ハリケーン・カトリーナの惨状につけ込んだ例が最も有名です。大震災や地方の窮状につけ込む動きが目立ってきています。
- (市場原理主義への批判) 弱肉強食、弱いものは劣化する、効率の悪いものは社会から葬り去る、市場に任せればすべて上手くいく・・・といった論調が顕著になっていきます。「カイカク」「民営化」「規制の撤廃」「岩盤を砕く」といった用語が飛び交い、営利事業(民営化)に誘導すれば、すべて上手くいくと喧伝されています。本当にそうでしょうか？少なくとも、教育や医療、福祉といった分野は馴染みません。また、そこには「弱者への配慮」は皆無で、「ひと」の顔は浮かびません。本当に必要なのは「公平な配分」です。マネー資本主義、あるいは金融資本主義という、剥き出しの「欲望」主義は、私達には不要です
- (成長の幻想) 労働人口が減少していきます。また移民の受け入れは、今の日本の状態では困難でしょう。その現実を前に、「成長し続ける」という神話を捨てましょう。これからは「成熟を目指す」べきかと。
- (内需の活用) GDPの六割を占める内需を活性化し、「豊かで成熟した社

会」へのエンジンとして活用すべきです。円高の効用で庶民の購買力を高め、一人ひとりが豊かになるべきです。消費増税で内需を縮小させたり、老人から若い世代への所得移転を促そうと、NISAや孫への教育投資減税とか、馬鹿馬鹿しい弥縫策が多すぎます。消費税を縮小・廃し、庶民や中小企業を大事にする政策に切り替えるべきです。

(中小企業を大切に) 失われた日本企業の良さが、中小企業には残っています。一部には封建的な労使関係もありますが、労使の一体感、株主を意識しない、腰を据えた長期の技術開発などなど、長所は山ほどあります。いま話題になっている「炭素繊維」や「窒化ガリウム」などは、日本企業の良さが存分に現われています。また何度も指摘しましたが、東京スカイツリー、新幹線、宇宙開発、自動車、電機など、日本の誇る技術や商品は、中小企業の優れた製品を抜きには成り立たないのが現実です。

(欧州に学ぶ) もっと欧米の知恵にも学びましょう。米国は建国してたったの2百年余りに過ぎません。欧州の歴史は、気の遠くなるほど長い年月を経ています。多様な民族が、多様な言語を持っています。お互いに争い、血を流しあった末に、ナチスの悲劇を乗り越え、宿敵のドイツ、フランスが手を携え、欧州全体で、共に生きていこうとEUが設立されました。国のあり方はもちろん、例えばデンマーク、フィンランド、スウェーデン、スイスなどの農業、林業、漁業、畜産業、観光などの現実、またドイツには、金融政策、製造業のあり方など、参考にすべき事例が豊富かと思われまます。そういえば明治維新で、ドイツから教育や司法体系など、多くを学び、今日につながっています。

(アセアンと生きる) 私見ですが、EUに学び、日韓が中心になって、アセアンやアジア全体の繁栄につながる動きができればと夢想します。独仏の共生を考えれば、その障害はきわめて小さなものです。すでに経済面で、アセアンはもちろん、中国も含めて、お互いが「かけがえのない存在」になってきました。かつての「大東亜共栄圏」ではなく、日韓がよきリーダーとして、アセアンや中国などアジアの人たちと手を携え、共に生きていければと切に願っております。(2015・2・27記) <完>

(追記) 「近畿経産局、中小企業の技術共有、仲介サイト開設」(4/16日経)。中小企業の高度な技術をデータベース化した「関西基礎技術マッチングNAVI」を開設、企業間の相互利用や応用・事業化を支援する。全国の経産局で初の試み。行政は、かくありたいもの。近畿経産局に拍手したい。(2015/4/17記)

羽世田 鉦四郎 (元・ベンチャーキャピタリスト)

～こんにちは、私は現在起業支援コンサルティングをしております、味岡由恵と申します。



そして、日本の良さを再確認しそれを日本に広げていく事業展開を目指しております。

じゃあなぜそんなことをしようと思ったのか？そもそもどうして1人で起業をしようと思ったのか？そこを少しお話をさせて下さい。

私はこれまで営業・店舗展開・イベント企画・OAインストラクター・飲食店のホール責任・そしてIT系のお仕事をその中でも25年経験を積んでまいりました。

よく色んなところを転々としていると言うことで、正社員を目指して応募をしてもなかなか決まらず落ち込んだこともありましたが、そんな中いずれは会社を興したい単にお金持ちになりたいという考えが昔からあったので、こんなに応募して決まらないならそのエネルギーと時間を自分の起業に充てようと思ったのが、去年でした。

じゃあまずは何から始めよう？一番得意なIT系からやってみようかと去年ずっと模索をしてきました。でもなんか違うなあ～と??心の中で違うコールがひびいてました(笑)

そして、今年になって自分自身も苦労してきたものもありますが、いろんな方とかかわってきているうちに皆さん、起業したいけどなかなか一歩を踏み出せない、またそのノウハウがないそして絶対に欠かせないのがITですが、そこが苦手な方も多いな？幸い私の場合、そこは得意なのでじゃあそれが私の強みにもなるかなあ～と、また独自ブランディング(売り)を考えたとき、私もそうですが、他人の良さはわかってても、自分のことはわからないという方が多いと思います、それと同じで自分の会社にいると自社の売りとかがだんだんわからなくなってくるのではないのでしょうか。

そんな起業家や企業を外部からの観点でお手伝い出来ればと思っています。

そして実際に起業をしてみても「起業・ビジネスにとって」何が大切で、本当に成功していける為には何が成功の秘訣なんだろう？と考えたのですが、私が導いた結果ですがそれは人との「ご縁」ではないのでしょうか。

人と人との結びつきがあってこそこの世があり、またビジネスでも人とのご縁があるからこそビジネスが成り立っていく、売る方も「人」ですが、買う方も「人」です。

そして自分を助けて下さる方々にはやはり恩返しをしたい、それをどのような形でお返しするのか？それは自分自身のビジネスの成功でもあり、その方のビジネスの成功でもあります。

そしてその成功が日本をよくしていき、将来もっと楽しくって、安心しながら暮らせるようになるのではないかと、それが私の本当の夢です。

現在VECの皆さんに応援をしていただき、心から感謝をしております。

まだまだこれからの私ではありますが、これからも皆さんのご意見ご協力をお願いいたします。

Kokoyo 味岡由恵

Tel: 09049000318

ajioka@kokoyo.jp

http://kokoyo.jp

★「新しいタイプの商標」の制度が導入されました ★

商標とは、事業活動により生み出された商品やサービスを他の商品やサービスと区別するための標識です。皆様も、購入したい商品や利用したいサービスを提供する事業者は知らないが、商標によって目的の商品やサービスを見つけた・・・というご経験がおありのことと思います。これまではわが国で商標登録を受けることができる標識は、一定の形状をもって視覚により認識できるもの(文字、図形、記号、立体的形状など)に限られていましたが、昨年商標法が改正され、今年(2015年)の4月1日より、新たに、以下の5種類について商標登録を受けることができることになりました。

- (1) 音商標: 「聴覚」により認識される商標。たとえば、企業名に節を付けて歌う音声、特定の商品を想起できるメロディの演奏音など。
- (2) 色彩のみからなる商標: 商品、包装紙やパッケージ、看板などに用いられている輪郭形状のない単色、または複数の色彩の組み合わせ。
- (3) 動き商標: 形態や表示位置が時間の経過に従って変化する商標。たとえば、テレビなどの画面に変化しながら表示されるロゴマーク、動く看板人形(立体商標)など。
- (4) ホログラム商標: ホログラフィーなどの手法により、立体的に見える、光の反射により輝いて見える、見る角度によって形状が変化する、などの視覚効果が得られる商標。
- (5) 位置商標: 商品における表示の位置を特定して表される商標。たとえば、スニーカーの側面に付されたラインやマーク、ジーンズのバックポケットのステッチ模様など。

特許庁の発表によりますと、4月1日～4月24日の期間において、上記5種類の新しいタイプの商標について約607件の出願があったとのこと。新しいタイプの商標の出願公開も開始され、それらの中の一部は経済産業省のウェブサイトでも紹介されています。

また機会があれば、登録された事例などをご紹介します。



弁理士 小石川由紀乃

～お知らせ～

◆VECでは英文版「ベンチャー白書」を発売しました！

従来の日本語版に加え「VEC YEAR BOOK 2014」として今般英文版を発売致しました。

我が国のVCおよびVBを幅広くカバーした唯一の報告書として本書の内容は学術論文をはじめ、メディアにも機会あるごとに取り上げられているものと自負しております。

お申込みはVEC関西支部または東京本部へお願い致します。 価格 21,600円(税込み)

◆第4回 大阪起業家スタートアップ「ビジネスプランコンテスト」の募集開始！

挑戦マインド溢れるライフやグリーン関連分野で起業家のプランを応募します。 募集開始5月11日から、ビジネスプランコンテストは7月24日となっております。

詳しくは 大阪起業家スタートアップ運営事務局または、VEC関西支部へ。

◆神戸ファッションマートでは「IPOチャレンジオフィス」の入居企業を募集中です！

株式上場を目指す企業に格安入居賃料、上場に向けたアドバイスやサービス。専門家による無料相談支援を受けられます。

6月26日(金)までの募集となっておりますので、詳しくは神戸ファッションマート (TEL: 078-857-8001) またはVEC関西支部へ。

～VEC関西より～

・私は現在、京都に住んでいます。この所外国人、特に中国からのお客さんがとても多く薄暗い色の服を着て、とぐろを巻いて道をふさいでいます。考えてみると今から30年ほど前バリに行くとき、日本人が大きな買い物袋を下げて道を占領し、眉を蹙められました。文化の違いは目をつむり、お金を落とすお客さまとして優しくお迎えし、好印象を持って帰って頂きましょう。(本田)

・世界文化遺産の姫路城に行ってきた。駅から出ると真正面に姫路城が見えました。ほんとに真白だあ～と思わず写真を撮り、晴天だったので絵葉書の様に綺麗でした。平日でしたが、やはり観光客や外国人の方が多かったです。お城の中に入る時は靴を脱ぐのですが素足で歩く板の間は気持ちのいいものでした。6階までの階段は少々辛かったですが・・・お城の案内係をされているシニアの方(普通のおばさん)が英語ペラペラでかっこ良かったです！(藤本)



・夕刊に「あなたの色は何色？」というタイトルと共にカラーで500色の色鉛筆が整然と並んでいる写真を見た瞬間、その記事から目を離すことができない位お見事でした。これは大手通販会社が「500色の色えんぴつ」として販売しており記事を読むと「今あ

るものよりも夢があるものを」がポイントらしく又1色ずつに名前が付いており、色から想像するタイトルなのか大変興味深いです。私はこの500色の色えんぴつは以前から知っていましたが実際目で見ると改めて「色のパワー」に感動しました。(濱本)

・業歴75年の長寿企業、ナニワ鏡工業株式会社の谷村社長から経営を続けてこられた秘訣について伺いました。VECも7月で40周年を迎えますが、これからも皆様の為に行動できますようチャレンジ精神を持ち続けて行きたいと思っています。(澤村)

<交流会の予定>

平成27年7月3日(金) 経営者と大学生、皆様とのトーク
株式会社フジキン 代表取締役会長 兼 執行役員会長 兼 CEO 小川 洋史様
株式会社アンテリジャン 代表取締役、毎日放送ラジオパーソナリティ 子守 康範様
株式会社ベイルインテリア 代表取締役 金城 貞美様

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293



VEC創立 40周年に思うこと

今年の7月にVEC創立40周年を迎えました。

当初、まだベンチャービジネスという言葉はなく、VECは「研究開発型企業育成センター」と呼ばれていました。

初めてベンチャービジネスという言葉を使って、ベンチャーのコンセプトを作られたのが法政大学の清成先生です。私も若干35歳。関西支部に入れていただきました。

当時VEC関西支部は、百々達郎という怪物？が支部長を務められ、それは面白い、お酒大好き人間でした。何時も新地の美人ママも連れて来られ、百々さんを中心に講演会後に飲み会が始まり色々な話が飛び出しました。

例えば、氏が開発されたものに、肥(こえ)が出ないトイレ。例えば山小屋なんか最適ですよ！開発された、ある菌を用いると便をすべて食べてしまい、ほとんど肥(こえ)が出ない便所の開発、評判になったとのことですが、ある時すべて便が残ってしまったそうです。

調べてみるとその方は風邪にかかって抗生物質を飲んでいたので、それが細菌を殺してしまったそうです。皆で大笑い！

講演よりも後の飲み会が楽しく、毎回参加したものです。

またLSAカードを開発された大木さんという個性

の強い怪人物が同期入会におられ、今でいうICカードを開発し、企業発展の途中でうまく行かないことがあり、それは辛い辛い最後を遂げられました。

他にも経営コンサルタントの小林さんや青山さん、皆、なつかしい大先輩でいろいろ教えていただきました。

わが社の開発したゲルマニウム半導体風速計もVECが債務保証をして頂いたおかげで、製品化ができて、出資会社トーニック(株)が継続して営業しております。因みにその時のVECの審査委員長は本田宗一郎さんで、審査委員に牧野昇さんがおられました。

わが社もVECとともに歩んでまいりました。感謝！

この他にもVECのサポートにより発展された企業は数多くあります。

これからもベンチャーの為に貢献する財団として新しい企画や業務運営を担って行くのが役目であると40周年を迎え思うものであります。



一財) VEC 関西支部長
本田工業株式会社 代表取締役 本田 英行

VEC様、創立40周年、おめでとうございます。 心からお祝い申し上げます

経営資源「ヒト・モノ・カネ・情報」という言葉を、ビジネスに携われる方々はよく御存じかと思えます。モノとカネは一度使うとなくなる、情報は何度でも使える(多重利用)ができるが分析する能力が不可欠、ヒトはプラスにもマイナスにもなる可変性がある、という特色があります。

私の存じ上げるVEC関西支部のメンバーの皆様は、「ヒト」という資源の特徴をよりよい方向に発揮されていると思えます。より望ましい方向へというベクトルで個人と組織の能力を少しでも伸ばしていく可能性を、日々模索されていると実感するからです。

この姿勢は、ベンチャー・スピリットと言い換えられます。ただ、単に可能性を信じで実行するというだけではなく、モノやカネや情報を活用して自分たちの有する専門性を深める、高める、展開する、という明確な指針をもってスピリットを発揮されています。

今後もVECの活動を通じて、メンバーの皆様の様々な経験から得られた、ベンチャービジネス発展のために役立つ有形無形の支援の在り方を、提案・実現していただきたいと思えます。

私は伝統文化を現代に伝えるいくつかの事例(京都花街、宝塚歌劇、能楽等)をもとに、人材育成と事業

システムを探求しています。

それは、「ヒト」という可変の資源をより望ましいものに変えていくだけでなく、チームワークをうまく発揮させ、さらに、他の組織と連携や協業あるいは競争もして、顧客にきちんと付加価値を提供する仕組みを作る、そこに興味があるからです。

なぜベンチャー企業ではなく日本の伝統文化の組織を取り上げるのかは、伝統という時間を重ねる組織が、絶えず将来のよりよいあり方を模索されてきた、多様な生き残りの道のプロセスを調査でき、そこから制度的叡智をご紹介できるのではと考えるからです。

今年4月から1年間、法政大学のイノベーション・マネジメント研究センターと野上記念法政大学能楽研究所の客員研究員として滞在しています。寄稿の機会をいただいたことを感謝して、VECの皆様へのベンチャー・スピリットに学びながら、現代社会に少しでも役立つ研究を目指して、教育と研究というサービスの付加価値のアプトプットを模索しています。

皆様の益々のご発展を祈念しております。



(著書)



(宝塚歌劇)

京都女子大学 現代社会学部 教授 西尾 久美子

「水素社会」、そして「アンモニアエコノミー」

2014年12月15日、トヨタ自動車は新型FCV(燃料電池自動車)「MIRAI」を発売した。当初、1台1億円とも言われていた本体価格を600万円台にまで引き下げたことは賞賛に値するところであったが、その燃料供給インフラの整備が懸念される中、どこまでの勝算があるのか、疑問を投げかける声も多かった。何れにしろ、このトヨタ自動車の大英断は「水素社会」という日本のエネルギー基本計画の目標の一つに市民権を与えたことは間違いないだろう。ただ、どうも「水素社会」の意味については正しくとらえられていないように感じている。

FCVは究極のエコカーと言われ燃料として水素を「使う」ときにCO2を排出しない。しかし、世界で生産される水素の大半は化石燃料からCO2の排出を伴って「作られ」ている。従ってFCVを走らせるためにはCO2が排出されていることになる。ではなぜ「水素社会」を目指すのであろうか。

水素は上記の化石燃料を原料とする以外に、現段階では経済性は劣るが「水」を原料としてメガソーラーや風力発電などの再生可能エネルギーによる電力を使ってCO2を排出させずに作る方法もあり、この方法を使うと「作る」「使う」どちらでもCO2は排出されない。

しかも化石燃料のように特定の地域の資源に依存することもない。更に電気エネルギーを水素に変換することによりエネルギーを「貯める」「運ぶ」ことができるという大きな特徴を持っている。これが「水素社会」を目指す理由である。

紙面の制約から詳述は別の機会に譲りたいが、電気エネルギーを「貯める」「運ぶ」機能は、実は「アンモニア」も持っている。このアンモニアを環境負荷のない電力と水と空気中の窒素から作る事ができるとすると「水素社会」が求めていることがアンモニアでも実現できることになる。

当社では、「溶融塩」という技術をベースに様々な技術シーズを提供しているが、その主要な開発テーマである「水と窒素から直接アンモニアを作る」は国のプロジェクトに採択され、現在開発を進めている。これが実用に至れば、電気エネルギーを「貯める」「運ぶ」ことはもとより、アンモニアの用途である尿素(肥料)や、合成繊維の原料、半導体製造用、火力発電での脱硝用など、その経済効果は農業・衣料・電子機器・電力などに広がり、正に「アンモニアエコノミー」が実現できると期待している。これまで当社が築いてきた技術の集積が、イノベーションへと結実し、未来に貢献できるよう弛まぬ努力を続けて行きたい。



アイ・エムセップ株式会社 経営基盤強化プロジェクトマネージャー 稲本 知弘
〒610-0332 京都府京田辺市興戸地藏谷1番地 同志社大学京田辺キャンパス内D-egg 310号室

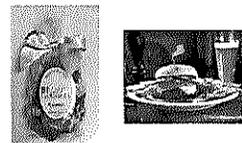
「一度住んでみたい街ーモンタナ州ボーズマン」

何度かご紹介している「イエローストーン国立公園」ですが、今回は、その北のゲートウェイであるボーズマン空港がある、モンタナ州の“ボーズマン”をご紹介したいと思います。

ボーズマンは面積32.6km²(大阪市中央区の4倍弱)で、人口はおおよそ38,000人という小さな市ですが、過去10年の間に、「人口5万人以内の都市の中で、最も質の高い暮らしができる“ドリームタウン”ランキング1位(ビズジャーナル)」「地域特有の食べ物、魅力的な博物館等の文化施設、大自然の魅力や自然のアクティビティを兼ね備えている都市TOP10のひとつ。(フォーダーズトラベルガイド)」「家族との新たな人生や新しい仕事をスタートする場所、ただリラックスするだけの場所としても最適な町24のひとつ。(サンセット誌)」などに選ばれ、2010年度以降凄まじい勢いで人口が増えている注目のスモールシティなのです。

冬は最低気温が-20℃と厳しく、一年の半分が冬のこの市がなぜそんなに人気なのでしょう？その答えは置かれる環境にありそうです。

ロッキー山脈に囲まれた市の中心には広大な敷地を持つ“モンタナ州立大学”や、世界一の恐竜の化石コレクションを誇る“ロッキー博物館”があり、街には歴史ある建物が残り、ダウントウンはとてとても綺麗で安全です。また、映画「リバーランズ・スルーイット」で若き日のブラッド・ピットが楽しんだフライ・フィッシングをはじめとする釣り、「モンタナの風に吹かれて」で印象的だった乗馬、全米のベスト10に入る“ビッグ・スカイ・リゾート・スキー場”、様々なトレッキングコース、そして夏には川下り。と、いずれもすぐ近くで様々な自然のアクティビティを、しかも本格的に楽しむことができます。そして、車で2時間半走れば、世界遺産の“イエローストーン国立公園”！このような環境で暮らす住民たちは、自分たちの街をとてとても愛しています。古い建物を保存する為に募金が募られるとあたりまえのように協力をし、毎年夏に行われるスイートピー祭りでは、子供からお年寄りまでがこぞって盛り上げ、街をあげて楽しめます。また、コンサートやバレエ、演劇などのイベントがお手頃価格(グラミー賞受賞者のジョージ・ウinstonのチャリティ・ピアノコンサートが、2時間以上の演奏にもかかわらずたったの20ドル!)で催され、日本の文化に興味を持つ親日家もたくさんいます。人間を豊かにする為のコンテンツがこれでもかと揃っている“ボーズマン”。ここで暮らすといろんな意味で余裕のある人間になれること請け合いです。海外でのショートステイやロングステイをお考えの方におすすめの、アズトラベル一押し街です！



(写真は「有名なTed'sのバイソン・バーガー」と「全米一に表彰されたモンタナ産のキャラメル」です)
アズトラベルサービス株式会社

◆ 昭和50年前後を中心とした景気名称をもう一度振り返りました！

- 昭和46年12月 ~ 昭和48年11月 : 列島改造ブーム
- 〃 48年11月 ~ 〃 50年 3月 : 第1次オイルショック
- 〃 50年 3月 ~ 〃 52年 1月 : 安定成長景気
- 〃 52年 1月 ~ 10月 : 円高不況

当時の出来事としては固定相場から変動相場へ移行、原油価格の大幅上昇による狂乱物価勃発。昭和49年には実質経済成長率がマイナス1.2%となり、高度経済成長期から安定成長期に移行。輸出品は鉄鋼から自動車や家電へと移行し「ジャパンアズNo.1」と賞賛された。

経済激動の中でVECは起業やベンチャー支援に一定の役割を果たしてきたのではないのでしょうか。

VEC関西支部事務局

～VEC関西より～

- ・20代後半の時、ある先輩に人生訓を教わった。「人間一番大事なことは修身、齊家、治國、平天下やで〜」。その一番初めの「修身」すなわち自分の身を修めるのが難しい、後一杯の酒が止められない。でもその代わり毎朝40分家の近くを早歩きしている。これで何とかこの年まで健康に恵まれているので、まあいいかー。(本田)
- ・40年前の物価を主婦目線で少し調べてみました。しょうゆ155円・食パン1斤55円・豆腐1丁30円・レタス75円・牛乳75円・タクシー初乗り220円・新幹線(東京→大阪)2,700円・・・当時と比べると2〜4倍高くなっているようです。消費税も上がってますね！しかし40年前よりも安い物、あまり変わらない物もあります。店側の色々な工夫と努力のお陰もあるのでしょうか。(藤本)
- ・「あべのハルカス美術館」開館1周年記念特別展覧会にて「昔も今も、こんびらさん。」が5月中旬から始まっておりやっとのことで行くことができました。金刀比羅宮が所蔵する伊藤若冲・円山応挙等の作品が120点公開されており、特に私は日本画家の中でも「円山応挙」の大ファンで以前より応挙寺とされている兵庫県美方郡の大乗寺

にも何度か足を運びました。今回はガラス越しの応挙の作品と私の距離間(約30センチらしいです)が本当に近く、作品の中でも重要文化財の「遊虎図」は圧巻でした。応挙の作品から今にも動きそうなりリアル感が目の前で感じられゆっくと鑑賞でき大変幸せな時間を過ごせました。(濱本)

・VEC40周年を迎え西尾教授からご示唆とメッセージを頂き、本田支部長からは今まで歩んで来たVEC歴史の一部を紹介致しましたが、今後共先人の輝かしい実績に恥じない企画や業務運営を目指したいと思っております。皆様からのご意見ご要望もお待ちしております。(澤村)

<交流会の予定>
例年どおり8月の開催はございません。

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293



あちこ〜こ〜(できたてほっかほか)



の島豆腐はいかが?

ライフスタイルの変化、保存性の観点から、パック入りの豆腐をスーパーで買うようになって久しいと思います。

ここ沖縄では、豆腐屋さんに出向いて買いに行くことはほとんどなく、飲食物から雑貨までを扱う商店に豆腐は卸され、そこで購入するのが普通でしたが、今ではその商店も少なくなってしまい、その座をスーパーに譲ってしまいました。そのスーパーで、冷蔵ショーケースに陳列されているパック入りとは別に、ビニル袋に入り室温保存で販売される豆腐があります。

沖縄の豆腐はその製法に大きな違いがあり、そのため他と区別して、「沖縄豆腐」や「島豆腐」の名で呼ばれています。

現在でも島豆腐の製法を続けている豆腐屋さんも各地にあります。豆腐は、水に浸した大豆をすりつぶしたものを煮立てた後、おからと豆乳に分け、再度熱を加えながら凝固剤(にがりなど)を加え、型に入れ固める(煮搾り法)のに対し、島豆腐は、すりつぶしたものを煮立てる前に、おからになる部分と豆乳になる部分とを濾し分け、その絞り汁に熱を加え凝固剤を添加・型入れ・製品化する「生搾り法」となっています。

また凝固剤も海水由来の「にがり」を利用しているところが多く、豆腐と比べてナトリウム・マグネシウムなどのミネラル分が特に多く、食すと、うすすら塩味が固く、野菜炒めの中に島豆腐を入れるのが多い沖縄では、炒めた後でもその原型をとどめるほどです。

80年代くらいまで島豆腐は、成型用の木枠に入り、あつあつの状態で商店に入荷され、一番目に買いにいくと、木枠から外され、水抜き用の隙間でできた出っ張りがちょうど一丁分(約1kg)の境目になっていて、切り分けられるのを見ることができました。あまり早く買いに行く、若干未完成のまま入庫しているの、「固まるまで待つ」と店の人に言われたものです。

一丁ずつ切り分けられた島豆腐は、虫よけの食卓カバーをかけられて販売され、2〜3時間内には売切れていたと記憶しています。

このようにかつての沖縄では、「豆腐は温かいもの」という文化でした。そのため今でもパック入りより値段は高めですが、かつての製法・販売方法の島豆腐を買い求める人が数多くいます。温かいま室温に近い状態で販売するので、時間とともに傷んでいきます。厚労省の規格基準では当初、その保存方法として「飲用に適した冷水で絶えず換水しながら保存」とのことでしたが、沖縄が日本復帰後に、この条文では島豆腐は販売できなくなるので、関係者の方々が苦労され、「直ちに販売の用に供されることが通常である豆腐であればその限りでない」との追記してもらったとの逸話も残っています。

ビニル袋で販売している島豆腐は、熱を逃がすために、袋は空いたまま(写真右)で販売されています。また、傷んだものをできるだけ購入客に出さないよう、パン販売の焼き上がりの時間のように、1日2〜3回、入荷時間(9:00、11:00、17:00)をPOPで知らせているスーパーもあり、お客さんはビニル越しに豆腐の温かさを確かめながら、買い物かごへ入れていきます。



特徴のある島豆腐ではありますが、地域おこし・消費拡大を目指して、粉末化した島豆腐と吉野葛と合わせて麺に練り込んだ、「そうめん」と「うどん」を開発し、沖縄県内外で販売を開始した例もあり、県外百貨店のイベントでは好評を博し、別の形で島豆腐を味わってもらっています。

水やにがりの違いにより、地域でも味わいの異なる島豆腐を、沖縄にお越しの際はぜひご賞味ください。

沖縄県在住 城間 保

世界が注目する日本の伝統・文化を活かした宿泊型伝統医療施設で地域を再生したい!

湯治、座禅、和食(精進料理)そして日本古来の東洋医学(鍼灸、按摩、指圧、漢方)で、海外からのお客様を誘致する「日本発伝統医療版メディカルツーリズム」を、世界各地の伝統医療を研究する伝統医療研究所がプロデュースします。インドの伝統医療アーユルヴェーダ施設の成功をヒントに、そのアイデアの概要をご紹介します。

今年2月に、インド発祥の「アーユルヴェーダ」を視察してきました。テレビなどでも話題の、額に油をたらす「シロダラ」をはじめとても気持ちのいい施術と、雄大な自然で、心も体もリフレッシュさせて頂きました。インドのこのようなリゾート施設は今、世界中のお客様で賑わい、決して安価ではないにも関わらず、予約を取るのも困難な状況です。

海外からのたくさんのお客様を惹き付けるのは、あふれんばかりの雄大な「自然」、長年培ったゆるぎない「伝統」がそこにあるからです。

伝統: まずメインは、インド発祥の伝統医療、アーユルヴェーダ。日本ではエステのように捉えられている方も多いのですが、歴とした医療として西洋医学で治らない難病を治療することもあります。そしてヨガ、瞑想のコースが毎日開催されていて、施術時間以外は自由に参加できます。普通のリゾートにはない、健康のためのインド発祥のアクティビティが充実しています。食も健康には欠かせませんが、インドと言え、カレー。カレーに含まれるスパイスは漢方の生薬と同様に、様々な効能があります。ただカレーを提供するのではなく、アーユルヴェーダの体質分類に合わせたメニューも用意されていて、バイキング形式で自分の体質にあったものを選択することができました。

自然: 私が宿泊した施設は、海に面した森の中にあるコテージで、基本的に一部屋が1軒の建物で、プライバシーが守られ、波の音や森の虫の声を聞きながら、ゆったりとした時間を過ごせるようになっていました。まるでインドの自然を貸し切ったようでした。これを日本に置き換えると、軸となるのは東洋医学。「日本発伝統医療版メディカルツーリズム」の案は、以下の通りです。

伝統: 日本の東洋医学は中国発祥の中医学がルーツで、現在、世界ではこの中医学の方が広く知られています。東洋医学は、明治時代に西洋医学が日本に入ってくるまでの1000年以上の間、日本で唯一の医療として様々な病氣と立ち向かってきた歴史があります。繊細な日本人に合わせて

独自の進化を遂げました。鍼を例にとると、中国のものとは比べて非常に細く(究極は「刺さない鍼」というものも存在します)、体への負担や刺激が少ないので、痛みが苦手な世界中のお客様に満足していただけたと考えています。東洋医学に湯治や和食(精進料理や薬膳)と座禅を組み合わせ、総合的に健康を提供すれば、世界が注目する日本の伝統を、1カ所で満喫して頂ける施設となります。

自然: この施設を、過疎化が進む集落や廃村などで運営することで、世界中からお客様がお見えになり、その地域の活性化を図ることができます。このような地域は、自然がとてもいい状態で残されていることがあります。今は住まわれていない古民家などを有効活用し、自然農など自然と共存し、循環できる形をイメージしています。引きこもりや退職後の元気な高齢の方、障がい者の皆さんの力を借りて、運営をすれば、人財の有効活用にもつながります。インドとの違いは、内容だけではなく、サービスの質でも表現したいと考えています。

日本ならではの「おもてなし」を体感して頂けるように、古来日本人が好んだ本物のサービスを再現するため、このイメージに近い老舗旅館などを視察しています。同時に、候補地探しのため、各地を回っています。



インドケララ州のアーユルヴェーダリゾートにて

今必要なのは、資金もさることながら何よりもこのアイデアに賛同して下さる協力者です。面白いと思ってくださった方、ぜひ私たちと一緒にこのプロジェクトに参画しませんか? 詳細はこちらをご覧ください。

<http://japangiving.jp/projects/2438/preview/3a91c83ddbebd2a1fd8b92a4dc901b6c>

また、アーユルヴェーダを実際に体験してみたいという方に、とっておきのご案内です。VEC様のご紹介で、アズトラベル様と2016年3月に、アーユルヴェーダのもう一つの本場・スリランカの「世界遺産に泊まる伝統医療体験ツアー」を企画させて頂いております。ご興味がある方はぜひお知らせください。

・アズトラベルサービス株式会社 柴辻様
as-travel@pop16.odn.ne.jp
・伝統医療研究所 畠中 m.hatanaka@shanti-ctm.com

伝統医療研究所 畠中 恵美
541-0044 大阪市中央区伏見町2-6-2-201 東洋医学サロンSHANTI内
<https://www.facebook.com/traditional.medicine.reserch>

～関東圏及び関西圏で地域密着型証券会社として活躍中の「むさし証券 大阪支店」様からIPO支援や業務内容などについてお伺いしました。

関西地区発展の為にベンチャーや法人及び個人へ今後とも尽力されることを期待しております！

Q1. 貴社の本社所在地、店舗エリアなどはどのようになっていますか。

A1. 社名「むさし証券」の通り、かつての武蔵国である埼玉県大宮を本社として、埼玉県内に15店舗を有する地域密着型の証券会社です。更に首都圏（東京営業部、新宿、横浜、久米川、青梅、市川の6店舗）関西圏（大阪）で営業展開しています。（平成27年7月末現在）

Q2. 貴社の方針や特色、また大阪地区での業務展開について教えてください。

A2. 弊社は昨年95周年を迎え、ホスピタリティをモットーにお客様のことを第一に考え、信頼関係を構築していくことを営業スタイルの原点として取り組んでいます。首都圏を背景に潜在的可能性を持った埼玉エリアマーケットだからこそ発揮できるリテール営業を強みとしています。同時にネット証券事業においても「トレジャーネット」のブランド力のもと、拡大展開しています。従って、お客様へより身近な対面営業と利便性のあるネット取引をご提供できる証券会社です。大阪支店では、関西圏全体におけるリテール、ミドルホールセールに取組んでいます。関西企業の情報発信、ビジネスマッチングの提案等、企業オーナー様や法人様へのソリューション営業を展開しています。

Q3. IPO支援やM&Aなどの取組みについて教えてください。

A3. 株式マーケットへの注目度が高まる中、新規上場件数は今後増加傾向が継続するものと思われます。企業の発展段階における成長マネーを供給する役割は一層高まると同時に、事業継承問題から発生するM&Aのニーズに対して、丁寧にお手伝いさせて頂いています。関西の元氣な企業様への支援部隊として全力で取り組んでいます。

Q4. 株価が上昇していますが投資については、どのような心構えが必要ですか。

A4. 今回の株価上昇は、金融緩和と企業業績に裏付けされた「過熱感なき上昇」だと言えます。過去のバブル期の沸点には程遠い低温での上昇局面が継続しそうです。従って、長期保有前提のスタンスを継続し、ぶれない選択が望ましいと言えます。平成28年からNISA（少額投資非課税制度）が年間100万円から120万円に変更されます。更に、ジュニアNISAも導入され世代間の資産移転を促進できます。賢くNISAを活用し資産形成の見直しに取組む心構えと同時に実践が大切です。

Q5. VECへのご要望などお願いします。

A5. 創立40周年を迎えられ、誠にありがとうございます。まさしくベンチャー企業界に係る創生期から激動の流れを刻まれた歴史を感じます。ベンチャー企業の変遷はスピード感と産業構造は変われど、すべては起業する「人財」である点は不変です。従って、クラウドファンディングなど新たな資金調達手段を視野に、多様化する起業支援活動の更なる情報発信を期待しています。



～やさしい絵のみかた～ シリーズ <3>



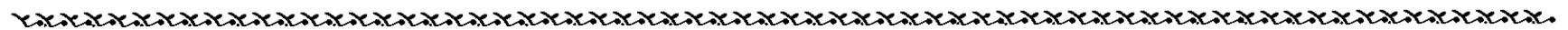
今回は美術館でみる特別な絵でなく「絵のある暮らし」を手軽に出来る飾り方や買い方のポイントをご紹介します。

買う時の基本はあまり難しく考えずに、なんとなく好き、と感じるものを選びます。色とか、花や風景など描かれているテーマや、タッチがいいとか。部屋に飾ると楽しいだろうなあと夢の膨らむ作品を。インテリアとして飾る時は、カーテン、ソファ、家具とかの色合いを考えながら。インテリアとしてではなくコレクションする場合は好きな作家の絵を集めたり自由に選びます。高い絵や有名な作家のものでなくても、お気に入りの作品を飾ると空間がいきいきとして、エネルギーを与えてくれます。スタートは玄関や居間に一枚の絵を飾る事からがおすすめ。玄関は多くの人が入り出す所で、第一印象が大切です。来客が一步玄関に入った時に圧倒される大きな作品より、壁面の広さを生かしたサイズを選び、住人の人柄が感じられる絵を。居間やダイニングはおもてなしや家族のだんらんの場所として、メインの絵は美しい作品やくつろげる楽しい作品を。又、裸婦や他には掛けづらい好みの絵はプライベートな空間の寝室へ。意外と活躍するのが小品です。階段や廊下など単調になりがちな所へ数点飾るとギャラリーの様にオシャレな空間に変身。

絵を飾る高さは絵の中心が目線にくる高さに掛けると納まりがよくステキです。壁にキズを付けたくないからと床に置いたりしますが、風水的にも感心しません。画廊で使用している絵画用のフックは細いピンを斜めに打ち込む様になっていて、おすすめします。

昨今、インターネットで絵を買う方、書店、デパート、展示会場、画廊と様々です。絵は小さな写真や画像で選ぶと、その作品から受ける臨場感が判らず、実際に届いた時、違和感があります。また、色の感じも思っていた絵と違う時があり、必ず現物を見て買う事が大切。画廊など敷居が高いという方が多いようですが、気軽に覗いてみては如何でしょう。作品を選ぶ時に、版画やポスターとオリジナル（作家が直接描いた作品）の違いをよく質問されます。ミュージズでも名前ばかり有名で価格の高い版画より、良質なオリジナル作品をご紹介します。マチエールの面白さや飽きがこない深みは、版画との違いで、素直に感動します。うるおいのある日常はお気に入りの一枚との出会いから。

GALLERYミュージズ 鈴木 雅子



～労務トピックス～

今回は解雇についての概要を社会保険労務士の先生にお伺いしました。詳しくは専門家にお尋ね下さい。

Q. F社はA氏を1年の契約で雇用しています。A氏の成績の悪いことを理由に中途解約することはできるでしょうか？

● 会社は、有期雇用契約で「やむを得ない事由」がなければ、その契約期間が満了するまでの間においてA氏を解約することができません。（労働契約法第17条）やむを得ず解約する場合は、契約期間満了迄の賃金の支払いが必要になります。

厚生労働省通達（基発0810第2号）で、「やむを得ない事由」があると認められるには下記2点の要件が必要です。

1. 契約期間は「労働者と使用者が合意」により決定したものであり遵守されるべきである。
2. 解雇権濫用法理での「客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当であると認められない場合」よりも厳格に解釈される。

例えば・・・悪質な非違行為等や天災事変その他経済的事情に伴う事業継続の不能等に限定されます。

Q. A氏はF社より条件の良いD社を見つけ、期間の満了を待たずに雇用契約を中途解約できるのでしょくか？

● 「やむを得ない事由」があるときは直ちに契約の解除をすることができます。

例えば・・・会社の賃金不払い・A氏の就労不能等重大な事由に限定されます。

問のように、A氏が今の会社より条件の良い会社に移る事を理由に中途解約することはできません。

問い合わせ先・VEC関西支部

～VEC関西より～

・さすが「てんこもり」の読者だけあって、今月号もお豆腐の話から、インド哲学。投資や絵の見方まで、まさに「てんこもり」、ますます面白くなってきました。ご愛読ありがとうございます。（本田）

・何年前から家庭菜園をしています。（プランターですが・・・）最初はゴーヤで始まり、トマト・きゅうり、失敗しながらも納得のいく物が出来るようになりました。今年は枝豆と甘唐辛子を植えました、赤くなることもと書いてあったので安心して食べてみたところビックリ！！これは鷹の爪？？なんと赤唐辛子の苗が混ざっていたようです。口の中が大変なことになりました。食べたのは私ではありませんが…（笑）（藤本）

・7月のVEC交流会は通常の交流会と違い、現役大学生とのトークも加わり微力ながら私も進行に参加させて頂きました。皆さんパネラーの方々のコメントを一言も逃さないようにメモをしたり、最後まで熱心に聞かれている真摯な対応に感心いたしました。これ

から立派な社会人として旅立っていられることに影ながら応援したいと思いました。大学生の皆さん本当にお疲れ様でした。（濱本）

・沖縄在住の城岡様から毎年恒例の沖縄メッセージを頂きました。地元の方しか判らない内容で是非興味深いものです！盛夏にも拘らず皆様方から熱い思いのご寄稿を頂き難うございました。（澤村）

<交流会の予定>

平成27年9月8日（火） 日本電子工業株式会社
代表取締役 山之口 良子 様

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293

～株式会社谷岡ドレス 谷岡一治 代表取締役会長に 「ご創業から今日まで」を伺いました～

世界的にも著名な五つ星ホテルや国内ラグジュアリーホテルへのユニフォーム等を中心に60年近い業歴を誇る総合ユニフォーム製造販売会社を創業されました株式会社谷岡ドレス代表取締役会長の谷岡一治様から経営や個人のライフワークなどについて伺いました。

- Q. 医学部のご出身で繊維関係の事業を創業された動機はどのような事からですか。
- A. 豊岡の出身で、大阪大学医学部へ入学しましたが当時は貧乏学生の部類であったと思います。その時代の医学界は医者がすべての的な因習、他人はすべてライバル（友人が出来ない）、親子の縁は切っても教授への忠誠を尽くすこと等の特別な世界でもありました。学生生活を送りながら親戚の女性用アパレル事業のバイトをやっていましたが丸井先代代表の青井氏や数多くの方々から協力を得てビジネスが進展し、資金も出来て自分の不動産も買うことができました。そして23歳で、今で言う学生ベンチャーとして医学の道に進まず大阪緑橋で独立創業しました。
- Q. 貴社の業務内容や今後のご計画などはどのようになっていますか。
- A. その後色々な試練はありましたが最初のイージーオーダー製品を松坂屋百貨店で、セラー学生服を高島屋百貨店で、また日紡貝塚（当時）のユニフォーム等を手掛けることが出来ました。弊社の特色はドレスアップフォーマルが中心の社風で高級化に特化して行く土壌を有しています。繊維産業は所謂ユニクロ現象に悩まされてきましたが、今後は高級化に傾注していますためジーンズ等は5倍位の価格になっています。また、イタリア型のブランドの充実が課題と考えていますが何といても社員の意識と教育が重要です。顧客は安ければ良いという消費文化に安住してきましたがこれは供給側の商人怠慢が招いた弊害とも言えます。
- Q. ご創業から60年近くの今日まで、旭日双光章を受章されるなど、ご発展された要因や谷岡会長の信条などをお教え下さい。
- A. 旭日章は経産省直々のお声掛けがありました。受章には業界組合の正副理事長を25年は経験が必要など色々な決まりがありましてこれからは叙勲対象者が出る機会は少ないと思います。私は理事40年の実績によるものと思いますが今は政府も地方行政の瑞宝賞に向かっております。受章は通過点で「人生は死ぬまでがんばらないかん」というのが私の信条です。

- Q. ライフワークとして写真を50年以上撮り続けておられるとの事ですが、その思いをお願い致します。
- A. 動機は昭和34～36年の伊勢湾、室戸台風で私の思い出の品や記録が水没したことです。人生の歴史を残すことの一歩近道は写真と決めて出発しました。そして朝駆け・夜掛けの撮影で思ったことは大自然に接して生ある樹木は長寿を保つが何故動物は寿命が長くないのか、多くの疑問も感じました。未熟であった青春の思い出なども含めて土日は写真に徹して世界旅行184回、国内旅行は南は西表島から北は利尻・知床と約1300回は廻りました。写真は時を止め、草木の鼓動と命の対話が聞こえる時にシャッターを切ります。
- Q. これから創業される方やVECに対して何かございましたらお願い致します。
- A. ニュービジネスやビジネス創業する方の心得は「他人に頼るな、創業は独自の物を作り、商いを広める業が基本」であります。他人様を当てに創業することは基礎を練り直す必要があります。先ず自分に体力と気力があるか、他人の3倍の労力が持てるか、奥様に協力が得られるか、そして最後まで皆さん働きましょと説きます。また、夜寝る時にはよくよく考えず、それは翌日に廻して下さい。VEC様も良く働く人をサポートして上げて下さい。お願いします。

◆追記～杜仲精粉茶について～

私はもうひとつのライフワークとして「生きた化石」と言われている杜仲樹木の精粉を皆様の健康づくりにお役に立ちたいという思いから大阪大学と中国の大学研究者と連携して開発しました。

そして杜仲樹木の絶滅防止と繁茂のために中国の山地で年間15万本の苗木を植えています。

是非杜仲精粉を試して下さい。



(谷岡会長提供写真・(左)アパレル (右)純粹杜仲精粉茶)

大阪大学が100億円の投資ファンド ～国立大学設立のVC第一号となる～

大阪大学はこの度同大学が株式を保有する大阪大学ベンチャーキャピタル（株）による投資ファンド（OUVC第1号投資事業有限責任組合）が文部科学省・経済産業省から認定されたと発表。

- ・民間事業者や金融機関からも出資を募り、8月には投資業務を開始する予定。
- ・投資単位の用途は数億円から上限12億円くらいまでとしスタートアップ企業、上場が近い企業や追加投資、第2創業など極力幅広い投資を考えている。
- ・出口は上場又はM・Aが前提。
- ・投資対象は大阪大学の研究成果を活用したスタートアップベ

ンチャーや大阪大学と企業との共同研究から生まれるジョイントベンチャーなど。

- ・ライフイノベーション、グリーンイノベーション、プラットホームテクノロジーなどの分野を重点対象。
- ・シリコンバレーとも連携しているハックベンチャー（株）（本社 大阪市）等とも協力して行く予定。
- ・国立大学等によるVCへの出資は、京都大学や東北大学でも認定がなされており特定研究成果活用支援事業として投資業務が行なわれる予定。

対象ベンチャー企業は大阪大学ベンチャーキャピタル（株）かVEC関西支部へお問い合わせ下さい。

株式会社エンジニア 代表取締役社長 高崎充弘氏が書籍を出版されます

タイトル：～「ネジザウルス」の逆襲 累計250万丁の大ヒット工具は、なぜ売れ続けるのか～

10月1日 上梓予定（現在アマゾンサイトで絶賛予約受付中）

昨年9月にVECでご講演を頂きました株式会社エンジニア 代表取締役社長 高崎充弘様が10月1日、日本実業出版社より書籍を出版されます。様々なマスコミにも取り上げられ又、受賞歴も数多くご活躍中でおられます高崎社長様の半生と皆様ご承知のアイデア工具の開発秘話等読み応え十分と存じます。出版に際して高崎社長様のコメント頂きました。

「ネジザウルスの開発秘話とMPDP理論、中学の劣等生が大学に進学できた理由、造船会社のエンジニア時代の失敗談、ネジザウルスの大恩人 所ジョージさんとのご縁など、半生記も振り返らせて頂きました。私のつたない経験が少しでも皆様のお役に立てば幸いです」

我々も内容に大変関心を持っています！

VEC関西支部 事務局

◆人材育成や組織開発に長年注力されている日本テータビジョン株式会社様から最近の状況につきましてお伺いしました。ご発展を期待致しております。

- Q. 今年度大阪府から「地域創業支援コーディネーター人材育成事業（クラウド・ファンディング等支援ツール活用促進事業）を委託されましたが概要をお教え願います。
- A. 大阪府の「新規開業率の向上」「地域創業支援人材の拡充」「クラウド・ファンディング等支援ツールの普及拡大」を目的として、大阪市内及び各地域において、2016年2月末日まで、年間60回の「創業支援」をテーマとしたセミナー及びワークショップを開催する事業でございます。主に、創業支援機関の方、創業希望者、大阪府民の方を参加対象としております。
- Q. 貴社が特に取り組まれている業務はどのようなものですか。
- A. 新卒採用、中途採用を含めた総合的な採用アウトソーシング及び、人材・組織開発事業です。
- Q. 貴社の将来展望やご計画はどのようなものですか？
- A. 展望として、個人・組織の成長サポートがあり、そのために採用支援と定着支援を一連のサービスとして実現して参ります。具体的には、様々な業種・業態に合わせて、採用から能力開発までの成功事例を積み上げ、その中から各企業様の経営計画に即した事例を選択していただく、そのためにコンサルティングを行い、適合性を判断し、継続的に企業様の人事採用・育成を支援して参ります。
- Q. VECやベンチャー育成についてのお考え、ご要望などお願いします。
- A. 産業育成及び経済成長のためにベンチャー企業を支援・育成することは必要不可欠であり、その実現のために、「人材育成」「支援環境の整備」がキーワードであると考えております。
- 「人材育成」については、「起業家教育」、つまり、自ら考え行動する人材を育成すること、または、起業家との交流など外部機関と連携し、起業文化・実社会に触れる機会を創ることが各教育機関を中心に必要であると思っております。
- 「支援環境の整備」については、経営支援体制及び投資環境の確立が必要であると思っております。特に投資環境の確立については、投資家・金融機関が正確な投資の判断基準を持つために、ベンチャーキャピタル等による、新規事業の市場性やビジネスモデルに関する情報の提供及び、セミナー等の勉強の機会を求めます。
- 当事業においても各市町村にお話を伺う中で、地域の創業支援における大きな課題は、新規ビジネスモデルの市場性を見極めること、という声を聞いています。
- VEC様には引き続き、経営者と起業家を結ぶ交流機会の提供と、新規事業の投資環境向上についての政策提言、及び意見交換会の開催をお願いしたいと思います。

女性起業家応援プロジェクトLED（レッド）関西とは？

女性起業家の事業成長をサポートすることを目的に近畿経済産業局やサポーター（VECもメンバー）、地方自治体等と広域的なプラットフォームを形成。女性起業家の成長段階に応じた支援策のコーディネートも行なわれます。

- ・ビジネスプラン発表会&交流会
平成28年1月23日（土）午後1：00～（於）大阪産業創造館
募集開始：9月上旬予定 応募締切：11月上旬予定
優劣を競うのではなく課題解決のためのコンテスト。
- ・昨年サポーター賞を受賞された（株）ペイルインテリア金城代表取締役から、今年7月のVEC交流会で学生とのパネルトークでお話し頂きました。

一財）VEC事務局

～VEC関西より～

- ・最近、中国・韓国の旅行者が大変増えています。年配の男女10人足らずで時々道をふさいでいるので余り良い印象がない場合もありますが、経済面からみると大変有難いお客さんです。まず、お互い理解しあうにはその国に行くのが一番です。ここから歓迎して親しくしましょう。（本田）
- ・今年の夏は今までに体験したことが無いような、ハブニングもあり大笑いもありと楽しい花火大会に行く事ができ、思い出深い一日となりました。遠くから見ているより近くで見る事による実際の凄さ、スタッフの大変さが改めてわかるような・・・裏方があってこそその成功、私はVECの裏方に徹します！（藤本）
- ・先般、子供に関するカラー心理セミナーに参加しました。私も成人対象で色を使ったアートセラピーの時間を開催したりしますが、お子さんは大人と比べると言語があまり発達していないのでその分、色や絵による自己表現から

何かのサインや心の内面を語っています。色彩アートがこんなにもお子さんにも役にたっているんだなあと再認識した一日でした。（濱本）

- ・谷岡ドレス谷岡会長に創業から現在に至るまでの教訓に満ちたお話しを伺いました。また、ベンチャー育成のために大阪大学が100億円の投資ファンドを設定されるなど関西も大いに期待されていますのでVECも尽力したいと思っています。（澤村）

<交流会の予定>

平成27年10月27日（火） 株式会社 アトラステクノサービス
代表取締役 鯛 かおる 様

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293

**成功の秘訣は“想いの共有”**

経済産業省では、産業競争力強化法に基づき、市町村レベルでの創業支援体制の整備に取り組んでいます。法施行後1年半を経て、創業支援のための事業計画認定を受ける市町村の割合は近畿では約6割に近づいています。数を競うものではないのですが、創業環境の充実と創業への取り組みの盛り上がりを感じます。

日本政策金融公庫大阪創業支援センターの発表によれば、近畿の平成26年度の創業融資は5,000件を超え、企業数・金額ともに過去10年で最高の実績とのこと。また、女性層への創業融資も1,000件を超える実績となっています。

創業支援は身近な場所でのハンズオン支援が重要です。地域にしっかりと支援体制が整えられることが、新たなチャレンジを考えられている方々に大きな勇気と安心感を与えてくれるものと思います。

近畿経済産業局では、昨年からの成長志向の女性起業家の支援を行う「女性起業家応援プロジェクト」を全国初の取り組みとして展開しています。女性起業家の成長支援の趣旨に賛同いただいた多くの企業、支援機関、自治体等と広域プラットフォームを形成し連携することで、女性起業家の成長段階に応じた支援策のコーディネートを行い、官民一体となり、女性起業家の裾野の拡大、成長への橋渡し支援に取り組んでいます。具体的な取り組み内容はポータルサイトをご覧くださいなのですが、この取り組みを行う中で感じるのは皆さんの想いの強さと共感力の高まりです。

プロジェクトに参加される女性起業家の皆さんのマインドは当然ながら、支援者の想いの強さ、想いの共有がこのプロジェクトを動かす大きなドライブとなっています。想いが、新たな人とのつながりをもたらし、プロジェクトは拡大しています。

「女性起業家応援プロジェクト」の中核イベントである「LED（レッド）関西」は女性起業家の課題解決とそのための支援者とのネットワーキングを目的としたビジネスプラン発表会です。1月23日の開催に向けて、多くの女性起業家の皆様の応募をお待ちしています。市町村が核となる地域での創業支援体制との連携をさらに深め、一歩前に踏み出す起業家の皆様の勇気を、ともに支えていきたいと考えています。

VECもチャレンジする人とそれを応援する人をつないでくれる大きな器であり、この想いを共有できる仲間です。これからも、元気の関西を作り出すために、一緒に取り組んで参りたいと存じますので、引き続きご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【女性起業家応援プロジェクトポータルサイト】

<http://www.ledkansai.jp/>

近畿経済産業局 産業部
創業・経営支援課長 足立 光晴

VEC ベンチャーニュース(平成27年第11号)より抜粋

— 直近四半期動向 2015年第2四半期 —

2015年(平成27年)上半期のベンチャー投資は、517億円

一財) VECではベンチャー投資動向調査を行っており、今回ベンチャーキャピタル(VC)等の2015年第2四半期(2015年4～6月)の結果を集計しましたので、ご報告いたします。

1. 全体概観(図表1-1参照)

2015年第2四半期(2015年4～6月)のVCのベンチャー投資金額は185億円(国内105億円、海外80億円)と前期(2015年1～3月)比では△147億円、前年同期(2014年4～6月)比では△94億となった(図表1-1参照)。投資件数は、206件で前期比△81件、前年同期比では+24件となった。

この結果2015年上半期(2015年1～6月)のベンチャー投資金額は517億円に達し、2014年上半期(880億円)比では△363億円、2014年下半期(572億円)比では△55億円となった。

2. 国内、海外別動向(図表1-1参照)

2015年第2四半期の国内投資金額は105億円となり、2014年第2四半期比では△29億円となった。国内投資件数は157件と2014年第2四半期比で+35件であった。

他方、2015年第2四半期の海外投資金額は80億円、件数は49件であった。

3. 業種別動向(図表2-1参照)

業種別に投資金額を見ると、2015年第2四半期はIT関連が61.8%と拡大している(国内向61.2%、海外向62.5%)。ついで製品/サービスの14.7%となっている。バイオ/医療/ヘルスケアは2015年第1四半期に急増したが(32.8%)、第2四半期は11.9%へと戻った(図表2-1参照)。

4. ステージ別動向(図表3-1参照)

ステージ別投資金額でアーリーステージが51.8%と大幅に増え(前期は37.5%)、次いでエクспанションステージが28.2%となっている(図表3-1参照)。

5. ファンド組成動向

2015年第2四半期に組成されたファンドは12本374億円、2014年第3四半期以降もっとも大きな組成金額となった。

図表1-1 2015年第2四半期投資実行(国内外比較)

*国内・海外の2地域ともに回答のあった90社のみ集計(0回答も有効回答としてカウント)

VC	国内		海外		国内外計	
	金額(億円)	件数	金額(億円)	件数	金額(億円)	件数
	105.4	157	80.3	49	185.7	206
	1件当(百万円)	67.1	163.9	90.1		

図表2-1 業種別投資実行額：金額(国内外比較)

*回答のあった88社のみ集計(0回答も有効回答としてカウント)

業種分類 (4分類+)	業種分類 (9分類+)	国内		海外		国内外計	
		金額(億円)	比率	金額(億円)	比率	金額(億円)	比率
IT関連	通信・ネットワーク及び関連機器	59.9	61.2%	50.0	62.5%	109.9	61.8%
	コンピュータ及び関連機器、ITサービス						
	ソフトウェア						
	半導体、電機一般						
バイオ/医療/ヘルスケア	バイオ、製薬	11.0	11.2%	10.1	12.6%	21.1	11.9%
	医療機器、ヘルスケアサービス						
工業、エネルギー、その他産業		10.0	10.2%	10.7	13.4%	20.7	11.6%
製品/サービス	メディア、娯楽、小売、消費財	17.0	17.4%	9.2	11.5%	26.2	14.7%
	金融・不動産、法人向けサービス						
上記のうちIT関連		0.1	0.1%	0.0	0.0%	0.1	0.1%
合計		97.9	100%	80.0	100%	177.9	100%

図表3-1 ステージ別投資実行額(金額：件数)

*国内・海外の2地域ともに回答のあった87社のみ集計(0回答も有効回答としてカウント)

ステージ	金額(億円)	比率	件数	比率
シード	16.2	12.0%	36	21.0%
アーリー	70.3	51.8%	88	51.5%
エクспанション	38.3	28.2%	35	20.5%
レーター	10.8	8.0%	12	7.0%
合計	135.6	100%	171	100%

<トピックス>

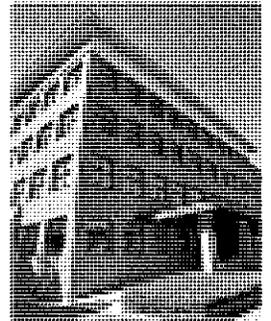
～高野山大学 フジキン小川修平記念冠講座講演会 開催される～

昭和23年年度に株式会社フジキン 小川会長から故 小川修平氏の遺志として「宗教と科学の対話」をテーマとする研究への助成を目的に高野山大学へ寄付をされ、その浄財をもとに講座を立ち上げ、研究会・講演会を継続的に開催されています。

今年も8月29日(土)、大阪国際会議場で開催され、満員の会場では著名な3名の先生から「宇宙の摂理への想い」という視点で講演を頂き参加者も大いに考えを深めることが出来ました。今回運営に携われた方々にも感謝申し上げます。

◆ご講演の先生

- 西 義雄先生 (スタンフォード大学教授兼システム研究アライアンス会長)
- 村上 保壽先生 (高野山大学名誉教授)
- 松長 有慶先生 (高野山大学名誉教授/高野山金剛峯寺前座主)



(高野山大学校舎)

～(株)エンジニア 高崎社長が書籍を発売～

株式会社エンジニア 代表取締役社長 高崎充弘氏が10月に書籍を発売(日本実業出版社)され、開発秘話・経営や半生記などについて語られておられ、大変興味深い内容です。

タイトル～ 「ネジザウルス」の逆襲 累計250万丁の大ヒット工具は、なぜ売れ続けるのか～



～女性活躍推進法が成立～ <2016年4月から開始>

女性の登用を促すため、大企業や国・地方自治体に管理職の割合などの数値目標の設定や公表を従業員301人以上の企業に義務付ける。(300人以下の中小企業は努力義務)女性が指導的地位に占める割合を20年までに30%にする目標を掲げる。

13年時点で民間企業の課長級以上の管理職に占める女性の割合は11%。(男性が約9割)米国や欧州では3～4割、アジア諸国と比べても低い水準にあると言われている。各分野で女性がさらにご活躍されることを期待致します。(ホームページ等から)

一財)VEC関西支部 事務局

◆ミャンマー・ヤンゴン在住で女性の通訳、ガイドとしてご活躍されている カインカインスエさんから最近の身近なミャンマー情報をいただきました。ミャンマーのますますの発展を期待しています!

Q: 発展中のミャンマーですが、最近のヤンゴンの様子や日本企業の進出状況はどうでしょうか。

A: 最近のヤンゴンは新しいビルやおしゃれなお店が増えました。駐在人も増えましたし新しいホテル、ビジネスアパートなども増えました。日本企業の進出も増えました。経済特区ティラワ工業団地では40社+80社が入るそうです。

Q: 日本との価格比較を見たいのですが、コーヒー、缶ビール、タクシー代、不動産家賃などを教えて下さい。

A: コーヒー一杯は300チャット(30円)と安く、500チャット、1000チャットのコーヒーまで色々あります。缶ビールは安いものは1000チャットから2500チャットぐらい、タクシー代は距離によりますが交渉式で2500チャット、3000チャットぐらいが中心で朝早い時と夜遅い時はもっと高くなります。

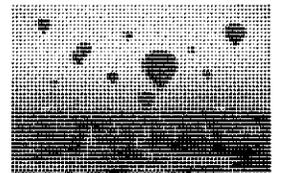
Q: 東南アジアでは日本食が人気あるようですが、ミャンマーはどのようですか。

A: ミャンマーでも日本食は人気があります。いまもヤンゴンでは日本のレストランは100件ぐらいあります。今は日本食も紹介されるようになってミャンマー人も日本の味が分かるようになってミャンマー人の口とも合うそうです。でも美味しいところは高いです。

Q: バガン、マンダレー、インレー湖などの有名観光地以外のアナ場はありますか。

A: たくさんあります。あまり紹介されてないから知られてないだけです。例えば南のパアンというところですよ。

ミャンマー ヤンゴン在住 Khine Khine Swe (カインカインスエ)



～VEC関西より～

・我が国は自然災害の多い国です。今年も、はや台風が来て鬼怒川が氾濫し犠牲者がたくさん出ました。本格的な台風シーズンになれば、まだまだ犠牲者が多く出るかもしれない。また高層ビルの多い関東では震災が怖い。余所に逃れることができない以上、得意とする技術力や構想力で克服しなければならない。技術ニュースによると、ビルの地下に設置されたアクチエータ(制振駆動装置)により地震の揺れを打ち消すように働き地震による変位を1/50程度に抑えることが出来るそうだ。南京玉すだれのようなだ。(本田)

・VECで仕事をするようになって色々な会合に参加するようになり、普段聞けないような話を聞いたり勉強させて頂いております。仕事が休みの時はスポーツ仲間とか、ご近所さんと食事に行き雑談で盛り上がり大笑い・・・オンとオフのような感覚、必要ですね。女性の方がオンオフ切替上手だと思いますが、皆様は如何でしょうか・・・。(藤本)

・9/15日本データビジョン(株)様開催におけるセミナーに初参加しました。講師はいつもVECにご支援頂いております日本政策金融公庫 永井所長様

で、さすが金融のプロでおられ制度融資の説明やポイントを押さえた講話は大変勉強になりました。大勢の方が参加されておりVEC事務局としても参考させて頂きます。(濱本)

・てんこもりは2004年10月に創刊以来、お陰様で毎月発行して今月で第133号となりました。創刊月に近畿経済産業局 創業・経営支援課 足立課長から最近の施策についてメッセージを頂きました。我々スタッフ一同も新たな気持ちで発行を続けて参りたいと思っております。皆様のご協力よろしく申し上げます。(澤村)

<交流会の予定>

平成27年11月10日(火) 大阪成蹊大学 マネジメント学部
教授 工藤 英男 様

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293



「編み物教室から光を結ぶ造形会社へ」

母、本田寿子が46年前に始めた編み物教室。そこで結びの手芸、マクラメに出会い、その素材さがしの過程で、光ファイバーに出会い、時を経て光ファイバー造形会社となりました。現在、株式会社フィルノットは、母本田寿子、兄小崎幹太、私稲森麻子親子3人6脚で経営しています。

主な事業は、エンターテイメント施設の光るコスチューム、フロート（山車）のデコレーション、有名芸能人の光るステージ衣装、インテリアの光る装飾の制作、販売です。ここ2年は、香港、L.Aにも納めることができました。

光ファイバー造形会社になるきっかけは、マクラメの素材探しの過程で、それと出会ったことです。光ファイバーの知識を全く持たない、母は光ファイバーを見た途端、それを紐に見立ててマクラメの技法で結んでしまいました。曲げるといふ行為がご法度の光ファイバーを。そして、その結び目だけが光ることに気が付いたのです。すぐさま当時の実用新案を申請し、光ファイバー造形に没頭しました。試行錯誤の末、均一に光らせるノウハウを構築し、展示会開催などの活動をしていたところ、ある有名エンターテイメント会社の担当者の目にとまり、営業活動経験ゼロの中いきなり150着もの注文を受けました。無謀ともいえるそのオファーを当時、私と母とバイトのおばちゃん3人だったにもかかわらずお受けし、10か月後に完納。

名実ともに光ファイバー造形会社となったわけです。

そんな瓢箪から駒の様な経緯で、造形会社になり、その後経営のイロハもわからずに、取引が細々ではありながら途絶えることがないため会社を続けることができました。

3年前、母から兄への代表交代を機に、この母から生み出されたオンリーワンの技術を、もっと活用し広めて、健全な経営体質にすべく中小機構にお世話になりました。気持ち新入社員で営業活動を行い、強み、ターゲットの再確認することで、ようやく本来の道筋が見えきました。ニッチな分野である光るコスチュームを事業の柱に据えることで、メッセージが明確に伝わり、他案件も舞い込むようになりました。



(光るコスチューム)

今後は、この母から生み出された技術を、世界に、後世に繋いで光らせていくべく粛々と作戦練っています。その作戦が実行されるのも、もうすぐのはず。みなさま、これからのフィルノットにこうご期待です。

株式会社フィルノット
専務取締役 稲森 麻子

ネパールに日本の女性起業家がいて知っていますか？

今年7月、ネパールを一週間訪問した時に、思いがけずネパールで日本人の女性起業家の方々に会い大変刺激を受けました。

ネパールは自然が豊かでおだやかな国民性を持ち、日本の方々にとって住み心地のいい国です。

そのような地で、女性達は起業したいと思って日本からネパールに来たわけではなく「ネパールに住みたい！」という思いを持って日本から飛び出してきた方々が長期間住みつき起業しています。

ネパールで出会った日本の方々とお話ししているうちに気付いたことがあります。

日本から来た女性達（もちろん男性も）はネパールに滞在しているうちに、外国人が現地で学生ビザ以外の方法で長期間滞在可能なビザを得ることが難しいため、現地で起業するという選択肢をとっていることがわかりました。

私が実際お会いした方としては、

- ・ネパールに来てから金属宝飾加工を学び、ジュエリーショップをオープンした女性
- ・ネパールで登山服を縫製する工場を営んでいる女性
- ・3.11震災後に福島からネパールへ移住し、ネパール人の夫と居酒屋をオープンした女性

ネパールが日本の方々にとって比較的起業しやすい理由を考えてみました。

1. ネパール（特にカトマンズ）は、外国人が多く訪れる観光の街でありいろいろな人々を受け入れる雰囲気がある。
2. ネパールの人々は親日的であり、日本人や日本製品・サービスに対する安心感がある。
3. ネパール在住の日本人のコミュニティがあることが起業支援

につながっているのではないかと。

今年4月にネパールで大震災が起こり、今回は震災支援物資を届けるための旅でしたがネパールで思いもよらない女性起業家の方々との出会いがありました。

また、その起業家の方々が日本から来たボランティアの方々とつながって現地の避難者（山間地の被災者）を支援している様子を目の当たりにしました。

そして、彼女達から

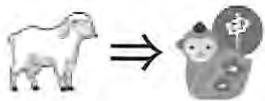
- ・日本から一歩出て起業することがあたりまえという環境に身を置くこと
 - ・他の人とつながりを基に起業するということ
- という起業家精神を身近に学ぶことができたネパール訪問でした。

彼女達のように、国境を越えた意識やつながりを持つ起業家が日本で起業する女性達にもさらなるモチベーションを与えてくれるに違いありません。

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
インベストメント・オフィサー 堺事務所長
阪口史保



(地震で崩壊したカトマンズ市内の住宅)



2015 VEC関西 10大ニュース



年末が近づくと、この一年、短かったなーと思うのは皆さん同じですね、振り返ってみると、このところ、VEC関西の交流会にご参加いただく同志の数がだんだん増え、特に大阪産業創造館の開催になってから、40名を超えています。ありがたいことです。

1. 早いもので、この7月にVEC創立40周年を迎えました。内容を吟味しながらより充実を図ります。
2. 関西支部での40周年交流会は(株)フジキン小川会長、(株)アンテリジャン子守代表、女性経営者の(株)ペイルインテリア金城代表に登場いただき学生さんと熱い対話がなされました。
3. 今年のテーマの一つは女性企業家の応援。さらなるご活躍を願い女性経営者に年間計5回の講演をお願いしました。昨年から本格稼働した「プレミアムクラブ」も健在で、女性の参加を募集中です。
4. 機関紙てんこもりは、12月号で発刊以来135号になります。皆様の積極的なご投稿 ありがとうございます。
5. (株)エンジニア 高崎社長が10月に日本実業出版社から「ネジザウルスの逆襲」~累計250万丁の大ヒット工具はなぜ売れ続けるのか~を出版されました。
6. 大阪市のベンチャー支援組織 IAG の審査委員に(株)ヤマイチテクノ 山脇代表と(株)エンジニア 高崎代表が新たに就任されました。乞うご活躍。
7. 昨年より英語版も発刊された「ベンチャー白書」、シリコンバレーの状況なども発信され中身はいよいよ充実してきました。
8. 交流会に参加頂いている企業OB諸氏が中心となってビジネスサポート事業が立ち上がりました。ベンチャー企業の発展を応援します。
9. 関西支部ではベンチャー企業発展に貢献された個人に対して表彰制度を計画しております。実弾不足のため、表彰状のみとなる見透しです。
10. (一社)関西ニュービジネス協議会と交流会講師の紹介などネットワークをさらに拡げてゆきたいと考えています。

<番外> 三人居る息子たちも、順調に孫を教育してくれていますが、この度三男坊がめでたく彼女をゲットしてくれました。この秋、結婚します。嬉しさとともに寂しさが混在し複雑な思いです。

関西支部 支部長 本田英行

『J-GoodTech (ジェグテック)』

ご存知の方も多いと思いますが、現在の中小企業数は2009年に420万社あったのが、2012年では385万社そのうち87%が小規模企業です。35万社も減少したと言うことは、大阪府の企業数が約30万社、和歌山県が約5万社ですから、企業数だけでいうと大阪府と和歌山県の企業が消滅したというイメージです。

2015年の中小企業白書では、我が国経済は、アベノミクスの効果が現れ、景気が回復基調をたどる中で、中小企業・小規模事業者は、相対的に厳しい経営環境に置かれています。

中長期的な視点から中小企業・小規模企業を取り巻く環境は、グローバル化の進展等を背景に従来の大企業との相互依存関係は希薄化していて、同規模の企業間で収益力の格差が出ている。また、大企業も凌ぐ収益率を上げる技術力のある中小企業・小規模企業が存在していて、そのような企業は新製品開発に熱心であり、技術開発や人材の確保・育成に対する意識が強いこと、そして中小企業・小規模企業の収益力を向上させるには、イノベーション活動を行うことが重要であり、販路開拓に取り組むことが必要であると述べています。

中小企業・小規模企業の製造業のイノベーションは技術開発そのものであり、日本のものづくりを支えてきました。中小企業・小規模企業の販路開拓は、その優れた

独自技術を活かせる市場開拓にあります。中小企業・小規模企業には他社の追随を許さない独自技術やそれを支える優れた技術者が存在していますが、厳しい経営環境の中においても絶え間のない新技術の研究開発と、自ら市場と向き合い、需要を獲得する新市場開拓の必要性に迫られています。

そのような中、独立法人中小企業基盤整備機構では、優れた技術や製品を有する日本の中小企業・小規模企業が集結したウェブマッチングサイト『J-GoodTech (ジェグテック)』による支援をおこなっています。ニッチトップやオンリーワンなど日本の優良企業の技術・製品情報を国内大手メーカーや海外企業に向けて発信、展示会でのリアルなマッチングや仲介サポートも加えて紹介し、世界を変えるイノベーションを起こすきっかけとなることを目指しています。現在優れた技術や製品を開発している多くの中小企業・小規模企業が登録掲載されていて、情報発信をおこなっています。また、大手企業や海外企業からニーズ発信からマッチングが進みつつあります。

このような支援が、日本のものづくりを支える中小企業・小規模企業の成長と発展に、少しでも役立つことを期待しています。一度ホームページをご覧ください。

はしもと経営研究所
中小企業診断士 MBA 橋本豊嗣
(独)中小機構 近畿本部 チーフアドバイザー

<トピックス>

① ～労働安全衛生法改正により企業に「ストレスチェック制度」を義務付け～

- ・定期的に労働者の状態を検査・チェックし結果を本人に通知してストレス状況の気付きを促しリスクを低減する。そして職場のストレス要因を評価して職場環境の改善につなげるのが狙い。
 - ・専門家からお伺いしました制度内容の一部をご紹介します。(詳しくは労働基準監督署、労働安全衛生課にお問い合わせ下さい)
 - *対象は50人以上の事業所(法人単位ではない)
 - *実施は平成27年12月1日より平成28年11月30日までの間に1回実施する。
 - *ストレスチェック実施について会社の実施は義務づけられていますが、受けるか否かの判断は従業員に委ねられている。
 - *ストレスチェックの結果は労働者、個人に通知・産業医を含めたメンタルヘルス体制も整える。
- これを機に皆様の事業所でも職場環境の見直しをなされてはいかがでしょうか

② ～「京都女性起業家マッチングフェア」開催される!

- ・京都府内のキラリと輝く女性起業家と企業、バイヤー、消費者との商談・ビジネス連携などのマッチング・交流の機会を設けることを目的に京都府及び近畿経済産業局ほかキャピタルや金融機関、報道機関などが主催、協力、後援され、運営はトーマツが担当されました。
- ・開催日は11月13日(金)、会場はウェスティン都ホテル、時間は13:00～18:00で、女性を中心に会場は溢れるばかりの人、人、人でパワーと熱気がいっぱいでありました。
- ・内容は14社の女性経営者からキーノートスピーチ、パネルディスカッション、ビジネスプレゼンテーションがなされ、それぞれ熱い思いを語られました。
また近畿経済産業局 創業・経営支援課 足立課長からも支援機関からの思いをメッセージされました。
- ・また、会場内には女性起業家のブースも約50社出展され商談や交流が活発になされていました。
- ・なお、パネルディスカッションとビジネスプレゼンテーションにはVECでも何かとご協力頂いています、フューチャーベンチャーキャピタルの阪口インベストメントオフィサー様とトーマツの吉川主宰様がそれぞれコーディネーター役をなされ盛り上げました。
- ・これが起爆剤となり女性事業家がさらに増加、発展されることを期待しております

③ ～第5回 日本政策投資銀行(DBJ)の女性新ビジネスプランコンペティション募集開始!

- ・京都女性起業家マッチングフェアの席上で発表されました。キャッチフレーズは「女性による新しい視点でのビジネスが社会や経済に変革をもたらす大きな芽となるよう女性の起業家を応援します!」です。
- ・詳しくはDBJ女性起業サポートセンター「DBJ-WEC」を検索願います。
- ・募集期間2015年12月15日(火)～2016年2月26日(金)
女性起業大賞は最大1,000万円が表彰されます! 奮ってご応募下さい。

VEC関西支部 事務局

～VEC関西より～

- ・今年も10大ニュースに書きましたように、色々な方にご支援を頂きました。皆様に支えられてVECは創立40年、「てんこもり」も発刊11年を過ぎ12年目を迎えております。我々事務局も若いバイタリティーある方と協働するなど色々見直しも必要かと思っております。来年もどうかよろしく願います。(本田)
- ・本年最後に一度は行ってみたい伏見稲荷大社へお参りに行って来ました!!朱塗りの鮮やかな鳥居に魅了され、千本鳥居の幻想的な空間に引き込まれそうでした。これからも神社仏閣を巡り、身も心も清めて参りたいと思います。今年もいろいろご協力有難うございました。来年も宜しく願います。(藤本)
- ・10/30・31日にマイドーム大阪にてOWEN(大阪府女性経営者有識者交流研究会)が大阪府とコラボによる女性経営者向けオープンセミナーが開催されました。起業したが色々な悩みに直面しその打開策として 石田会長はじめOWEN会員が講師となられて戦略を教えて頂き現実の厳しさ等大変身になるお話しでした。又、VECではお馴染みのドイツ在住のアブレウ聖子

さんもセミナーに参加され私も充実した時間を過ごせました。個人的に来年はチャレンジの年にしたいと思います。今年も何かとお世話になり有難うございました。来年も素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。(濱本)

・今年も気がつけばVEC十大ニュースをまとめる12月となりました。世の中は目まぐるしく動いていますが、この時期にこそ今年を振り返り、そして来年の展望をじっくりと考えたいと思います。少しでもお役に立つVECを目指しますので引き続き皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。(澤村)

<交流会の予定>

新年交流会
平成28年2月9日(火) 近畿大学水産研究所(近大マグロ)

※12月、1月の交流会はございません。

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293